数か引受けられた決意を承りた。数か引受けられた決意を承りた

大間味を入れて精々大間味を入れて精々

あた、 今は非常時だから及れて、 本く豫算委員長として 拓務行政も研究して

間•

一部に批評がありますが、 李直 で側意見を伺ひたい

答。

でいが、それ以上を望むさならばいが、それ以上を望むさならばったが、それ以上を望むさならば

|清州國家承認問題

時大連着の豫定

十日午前七

水器せればなら

に展集中のさころ九日朝着列車 際聯盟の要務で上京と帰途故郷 の要務で上京と帰途故郷

二人は、ホテルから、能信の面

前も、後ろも、徹暗であつた。から、草の甲へ、入つて行つた。

串

知るべく九日神戸出帆う

流に指導するつより をど

(日曜水)

送らず悉く

く學良のた

下金か中央に集め、中央が全國 股は各省軍人割採の現駅を打破 股は各省軍人割採の現駅を打破 の手 の手 の手

第二共に到着、教育部長朱宋韓及 第二共に到着、教育部長朱宋韓及

聯盟總會出

復職拒絕

歌により盛んに暗甲筆動を試みて が獣殿に必死さなつてゐるた民衆をして墨良下野な叫ばしめ るので、一歩を製れば意外の寡態に最次をして墨良下野な叫ばしめ るので、一歩を製れば意外の寡態にないてあ 自の立場から人心機能を築してゐた一様は少年その際態に続いてゐ 自の立場から人心機能を築してゐた。

ハ部長の

杯新滿鐵總裁二

經營方針を聽

・ は実の人であることを思はしむる も真情を叶露し欝々ご語るさころ

人位、優秀の人位、優秀の

答• 問•

統一を闘つて能率

ため八田副磯裁は十日朝大連景の 異動が養表されたので柴物技術の

のポイントは何處に

答 社員會の陳情は如何にも元もで思ふが今日本は非常な難局にあり、清練はその中に立つて重要な役目を果さればならぬのだからこの重要な仕事に當る理事は社の内外を問はず度し、人材を求める

を交ずこととなった

松岡氏歡迎會

満鐵社内部の

郷、本田軍司会前な旅順、離上今急行で山西、村上興乗事を共に赴

補に色々の噂を聞っ

■異化症に罹つてゐる」 「そうかい」 で、さいふ機師氏の陽口は、続いる薬サビ、 で、さいふ機師氏の陽口は、続いる薬サビ、 で、さいふ機師氏の陽口は、これ。 をれ」

製物位

九日神戸にて和氣特派員

發

満洲は實質的に

車閥の各省割據がその

全人

汪精衛、腐敗

らの上軍費権が

支那は滅亡

學良罷免

和

【南京八日登】河精衛派たる覇孟餘、陳公博、鞍組織、陳友仁等は學良殿郡家が可決されれば絶くまで縁職な決行する旨意思表示ななし決意をなすこととも正午競會もた。なは學良率謝教は熱介石の手で振り減しさなる機様である
 【南京八日登】屬府中央影鈴會議は八日午前九時際會、済織繁妙能を可決後、千有低の學良院旅家を訴訟し蔣介石派、汪精衛派の意見を改した上真に常務會議を開き最後の

北支政局近く

(議群、韓後男等の代表は河標衛派で頼りに独衆し秘勢観る駿駅と 支那政局の一大轉換に馮玉祥、韓復榘、石友三等は實力を以て學良の下野を求むべく際に振り漉しは明瞭で汪精衛派の國民政府よりの總退却は時日の問題さなった、

に畫策中であつて 注結婚派の總退 拓大舎 所

宮内大官ご頻

りに意見交換中

0

特命全権大使(駐南)特命全権大使(駐南)

あ帝國代書

表者即付けらる(各通)

調查團佛委員

コレラの疑ひ

永野全權歸朝

乘

出

9

九十歳の田中光顯

関際聯盟機會第十三回會議におけ 場西國ジュネーがにおいて開催の 矢田七太郎

聯盟へ派遣する

滿洲國代表

八日閣議で正式決定

を 界 未 鈴 人行變 治代喜本橋 人帕蘭 縣 武 村 本 人剛即 地番一冊阿蘭公東市連大

生んでゐるが、果然數日來宮内大官の同風話聞は質生人でゐるが、果然數日來宮内大官の同風話聞は見出したことは各方面の異年式年級が勘し隱居属を提出したことは各方面の異年式年級が勘し、果然數日來宮内大臣田中光顯但は七月廿日明 緊張を呈してゐる、 て會見してかり、九十の老編を鞭を現下那常時間本が、之に先だち去る三日には関聯宮内を開見したが、之に先だち去る三日には関聯宮内を緊迫を禁してある、餌ち一木宮根は八日午前二時 師ち「木宮根は八日 石大帝御二十

た以て蘇の決意が其體化するものさ 時 る場のこの 表情の である 繁く 美常の 官、四日には一 奏常な注目を惹 が開の重大決意 時、七日には三 政府 は出奏の豫定である 【新京電話】 北支の空氣、これも却々難しいてあれた。 なに海洲國外人難問米人アロ た、なに海洲國外人難問米人アロ た、なに海洲國外人難問米人アロ で、
一流の宣傳をつないかでも現地に
本ツン、リー氏を同伴して九月秘
着いて見なければ何もわからの
一流の宣傳をつないかでも見ら
一流の宣傳をつないかでも見ら
一流の宣傳をつないかでも見ら
一流の宣傳をつないかでも見地に
なメン、リー氏を同伴して九月秘
着いて見なければ何もわからの
によるより以外南支の
の情報が飛んであるが、
にづれにしても現地に
れるが、いづれにしても現地に
まである
【新京電話】
北支の空氣、これも却々難しい
これも知々難しい
これも知々知じい
これも知々知じい
これも知々知じい
これも知々知じい
これも知々知じい
これも知々知じい
これも知べれる
これも知々知じい
これも知々知じい
これも知々知べれる
これも知々知じい
これも知々知じい
これも知々知じい
これも知々知じい
これも知々知じい
これも知べれる
これも知べれる
これも知べれる
これも知べれる
これも知べれる
これも知べまる
こ

を現て臓歴したさいはれる鶲の心臓を思ひ合て時形く伽等かの残塵鶥原文館が何れる鶲の揺紋を受けて會見してかり、九十の老嶋 見られてゐる「寫眞は田中伯」

下野するは遺憾 學良、記者團に泣言 に宛れ部様 中央委員會は 中央委員會は 通電要旨 汪精衛 の辭職 汪精衛の中央政府

張學良の

聲望失墜

矢野參事官談

失地恢復成ら

に亘り売も成績のあい、同時に余は就任の、同時に余は就任は學良の請か容れて以學良の請か容れて 于兩氏有力 長後任

後任は蔡元増 場、子布低が有力で た海在城へ命でられた外務省参事 を全球で全族同伴赴郷した、地域により赴任の を全球で全族同伴赴郷した、地域には 海電外事業長、山崎清纖線が大長 で全族同伴赴郷した、地域には で全族同伴赴郷した、地域には で会談同伴赴郷した、地域には

、全の現在の心境は曾ての李鴻章の苦衷にも等しくその上下に訪めり年若くして之に當るべく餘りに困難であつと下に訪めり年若くして之に當るべく餘りに困難であつと下に訪めり年若くして之に當るべく餘りに困難であった。 日本の東方侵略は一朝一夕の事でなく余一個人のが、日本の東方侵略は一朝一夕の事でなく余一個人のため、日本の東方侵略は一朝一夕の事でなく余一個人のたが、日本の東方侵略は一朝一夕の事でなく余一個人のたが、日本の東方侵略は一朝一夕の事でなくな一個人のというない。

年前正式に南京政府に完養せられ は王樹輔、郷哲、之を趣卓し八日 は王樹輔、郷哲、之を趣卓し八日 下野後の學良 山に熱居か

Aいた、主にも等している。 の対策の一切な失 がた、主れな

次心を良く謝介花に驚くられたいと希望を遠べた、會議は正午髋會、午後二時から再開し五時牛酸會したが、會議から出た陳紹定は記者運聞壓は二の次で要は暴良の罷免に在る、若し之が實現されなかつたら支那は滅亡の外ないと泣いて衰弱し、宋子女に黙しては余の臓き仰臘院、吳儼媛、陳紹覧、黃紹維等各部長を自宅に引見し南京政府の習低希望を聞き同時に暴息罷免問題を討覧したが、汪檮鄉は余の進入上海八日養』浜精衛は今朝南京から來た學良の代表米春業の説問を受けたが、會見の要なしと追ひ縁した後十時半から陳公博、宋子女

議は學良罷免に傾いてゐる、之が片づけば汪精衛は辭意を願す可能性がある

前長官優遇問題

柴田翰長、兩相と協議

致してかきます」

てるかいし

月見草の咲いてる所、

知りつ

山に繋属するさいはれてゐる

北平の學生團體

學良下野を叫ぶ

共産黨も暗中飛躍

武藤軍司令官 し何等決定を見なかつた

原東京九日養」武殿開東軍司会信 見、教任教師を述べるさ長に清州 日本前九時五分登職首相で會 東京九日養」武殿開東軍司会信 ラ駐支公使 本年末に歸任

首相ご

會見

東マレー学品財在高等推動官クレー学品財在高等推動官クレンチ氏(前香港加事)伝常の展 ▲ 在演案胤氏(東京農業大學教授)

▲ 石渡案胤氏(東京農業大學教授)

▲ 石渡案胤氏(東京農業大學教授) ▲ 上村哲鄉氏(滿洲國民政部文教 市員)九日午前八時着長春より 來連 東連 **比(滿洲國監察院總**

★金井清氏(天湖丸に) 大湖丸に) 开清氏(滿鐵燭託) 九日出帆 午前九時養奉天へ 一鞍山製雞所次長

では、その日の下から 下野通覧。 下野通覧。

告別な業八北浦各戦線像兵線間の ため出場中の本田中縣(九十年前 十時過ぎ飛行機にて帰來した「卒 天電話」

本庄中將歸奉

『東京九日菱』第十三回職盟總會一常園代表は九日の職議で左の如く一決定した。

れば世間もこれを認める るこさはないき自信の色を

り研究して

八日附を現て本田願東軍部合情の あす 朝奉 天へ

0

八田副總裁

で、、例の起くであらう。 で、例の起くであらう。 軽地は、綾塔して、驚へ振動い 「そう」

見いて行くか、興味は今後に? 「娑ャ」 「離ってきて、何か、食べるかれ」 ところで注解値の投じた一石、 食べるなら、今から、治交しておない。 「離ってきて、何か、食べるかれ 書。 書師、歩いてゐる時、何の音もし 書師、歩いてゐる時、何の音もし 書師、歩いてゐる時、何の音もし 書がったやうに感じてゐたが、彼 がのため、「一般」とい、感

吹いてるだらう」 をいたでは、からると、紅に織に、からないてるた。 からしく、徹底の電話は、小さく からないてるた。 「蛇は、後は、出ないよ」 つかららし

おきんにアセモをこしらへてしまったもつててさんは、気の酸なほどなからつててさんは、気の酸なほど すってせるは幼いお子の場へ離い からのです。アセモは幼いな子の場合では一大人を持ていたら大優で のーなんてだっておいたら大優で 夏と育兒



する事で、それも 5十、朝鮮の大瓜粉なぞと

及は布にヨーデ水を含ませて足指 の際に焼んでおく。かうすれば速 です。勿論妹のクリームを失動し かに会治を見るものです。 を放け、 の手ですが甘日ば、 てつけますが、汗をかくを世界を をのができます。 爪でかいても腫 をのができます。 爪でかいても腫 をのができます。 爪でかいても腫 をのができます。 爪でかいても腫 たのができます。 爪でかいても腫 を前に來る時もあり、便秘、概の寄 を情に來る時もあり、便秘、概の寄 全に忘れてゐますが痛みら元れも完 をです。 それからです。 なのがは集制後の手書 を修に來る時もあり、便秘、概の寄 全に忘れてゐますが痛みら元れも完 をです。 それからです。 ないかのに素は をです。 それからできます。 としたが出してく たいかヨーデル をです。 それからできます。 としたが出してく たいかヨーデル をです。 それからでもますが痛みら元れてるますが痛みら元れる。 ではないないとヨーデル をです。 それからできませてと指

衛生顧問

き締るものですっき締めものですっ

大きな性のみのもつ酸素の静りであり魅力である。心様中にやけた肌張りきつたその断盤が大きな性のみのもつ酸素の静りでありがかであります。だが然し、その美しい肌し触がにつれたをできれたの断盤が大きな性のみのもつ酸素の満足を絞めて行くのもがぬめる。心様中にやけた肌張りきつたその断盤が大きな性のみのもつ酸素の静りでありがかであります。だが然し、その美しい肌し触がにつれた寒である時間でありがあった。

満蒙の戦慄®

直木三十五作

一 皮膚綱の媒介所となり勝ですから注意を言う。 を皮膚綱の契別ですから直ぐコーデ水をお除りなさい。朝夕お化粧下が元無に任せて放任すると痛さが集へ離くなつたり、傷口から黴菌が多いて割して思しれたりなさい。痒みもとまり傷口に侵入する黴菌も時すぐヨーデ水をおめりなさい。痒みもとまり傷口に侵入する黴菌と防ぐ事ができます。その他水虫田虫い人なつたり、傷口から黴菌がですす。手葉としては悪し、放任すると膿物の弱し、中です。下は子性を和げてくれる慰人です。然しこの汗も皮膚の弱し、小兒蛸人ではアセモ喧しく言へば汗疹を起し、放任すると膿物に最も好い事です。下はアセモ喧しく言へば汗疹を起し、放任すると膿物に耐流に降って、下は子になります。その他水虫田虫い人さんだがよくさ等増悪し傷めてもヨーデ水で温布すると癒るものです。

て八月中に観告書が作成し九月二

飛込決勝

市内十二ヶ所に收容

日本初出場で六等

五時風ハルピン東電報立工場即近一種家何の死者一千を終え死をは悪いルピン特體九日韓一八日午後一人沿岸湖死者數萬に建する機械、

はロシャ人、満洲人、戦人物十三 にのシャ人、満洲人、戦人物かの変験者

は大場で、生江は一二五監一は大場で、生江は一二五監一

塩防能で機様八寸さなり防水にカヤに塗し住民避難中ハルビン

住民連艦中ハルビンの一般に午後八時キタイス

の漫水程度は一昨日より一丈三尺

萬人に達した

日本が飛込に像想以

、松花江の町水 ハルビン目域の大通り支佐栗町は全部 四十五月

心決勝で

小林が入賞

杉本(目)五分〇一なった

「今日は湯に入つて休みまでいから米飯を食は内ので弱った。米飯を食は内ので弱った

組一着

三秒二 (オリムビ

八百リレーは 九日直に決勝 日午前行はれる豫定だった水上

二着大横田(田)五分

〇六秒三

美しきスポ

海 クラブ(米)四分五九秒 オーギルファ

本の十日)直に挟騰を行ふこさ、一一を対しているため像選が行はず九日(日本の十日)直に挟騰を行ふこさ、

机市街を残り

ビン全市浸水

懸命な防水作業放棄

ルフラー(四分五三)が新記録)

きつと優勝

サードに入り決勝に出場す

横田で百米ター

タッチの差で二巻さなる、巨組のコース順はライアン、

ンでクラブ約二米リ

ロサンゼルス

なり勧然むつて出場すると云ふので那人態物でも詰めかけスタンドは定動前草くも浦島後避に入る。大腸カタルで出場出來のかと思はれてぬた大様用選手も飯な食ふ飯の元都・競技第三日は午前の飛込競技を終へ駐々午後の好子百米自由鉄決勝、男子四百米自由 である、なほ水上競技は陸上競技で乗り電勝圏の旋はブールに環境です大倉最後の十四極況、年後二時の水温は膨氏二十四度半、時速九軒の南西風吹いて居るが絶好の競技日 オリムピックスタギアムで全部にめて根場する事さなつた ルに潤揚せず大倉最後の十四

病を押 大横田樂々と泳ぐ 出場の

四百豫選に全部了

ヘオミットさる、者優出してブラーラジル水球はブラジルに反則多に反射を

| 女子水上微いを | 女子水上微いを | 本オランダ 五點 | 本オランダ 五點 | 本オランダ 五點

日本チ

ーム勝つ

對米國ホッケー戦

球選手が暴行 ブラジルの

100月

女子水上得點

手は歌野島に暴行を加へ會場は大学の歌歌とたが試合後プラジル選

第子四百米自由整建選のA組コースは、ギルフラ横山バロ がタッチ差で横山勝つたが横山は樂に泳いだ、B組では ーンと横山二米拔く三百米ターンでは根壁らずそのまゝで所要時間がき百五十米でギルフラさ併行、パロウ五米選れる二百米で同時に 他は重権スタート一番に出て横山悠々五十米を

毎に前後見廻して餘裕綽々として溌漬しトきょ大横田二着となる、大横田は入 米飯を食つて まで進み病氣をおして出場した大横田樂に泳月米ターンで大横田サンストロークライアンに連れ二百五十米 台は五分二〇秋一でで

人選して大横田語る エッサー(種)一三四點三三四點六四 小林〇〇一三三點 グラー(米)一五一點

砂一(オリムピック 看二點、日一點、カナダ三點、

女子百米決勝

の豫選は人選を目標さし横田勉選手は決勝を目指

ものがあつたが

D組一着(オリムピック新記録)
一着 コストリ(伊)四分五三科
コニ(オリムピック新記録)

るマデソン(米)一分

の大會に於けるか

抗ホッケー戦は午後三時一

數々の美談

我選手賞讚さる

に於て竹中選手がレーチネン選手 人及各外字新聞共願る賞識しその 選手がレーチネン選手 | 唆はせ様手が彫を強いたに繁もり | 11 もれ選手の態度は外 つて城密せの様にしながらも最後 は | 11 サッマン総軸に駆撃し な総つたここやレスリングで加瀬を指すに | 12 を終ったここやレスリングで加瀬を持ち、変手が最後の試合は腰投を相手に | 12 を終ったここやレスリングで加瀬を | 13 を終ったここやレスリングで加瀬を | 13 を終ったここやレスリングで加瀬を | 13 を終ったここやレスリングで加瀬を | 13 を終った。 外字新聞も特筆大書

ーム大勝したが、米屋は印座に破壊をく軽調を示した新二で日本チームの力闘 が久に記念する事さなつた り村を建設し今回の大會な り村を建設し今回の大會な が久に記念する事でなった。 ピック新記録を作つて優 サバラ選手 の銅像建設

備運動は十一時に終了したが日本機撲は午前八時より開始された準

學で練習中の日本チーム』 れて日本は第二位か獲得するもの

けふ除幕式

原隊の營庭で舉行

警察で撃行された陸軍艦より多数 時から駅隊の目黒近衛戦軍兵大隊 中の大阪の日黒近衛戦軍兵大隊 みた遺して全線した松尾部隊二十歳時間が近て大部隊の兵脈で変験恨。

見に對し一騰本人の反省を促そうが強制組合の會致高納者は規約に能、會致高納問題に就子協議した。 人の反省を促そう で遊歌師医さいふクラシックな名べしさいふ歴徳彦 ダンス教師の開業には所轄解釈書教際納書は規約に 新らしい舞楽に登場しよりこする

は荒木陸櫓の鎌軍なる戦になると、一は荒木陸櫓の鎌軍なる戦になる。 上海事變戰死 者遺骨原除 連絡船上海丸で出登した 自動車組合の

臨時總會緊張

上海八日教」上海事題の舞手 わが駐屯軍

流言を取締る

醫藥配給

行方不明となる 北滿の水害益 書は甚大にもて六日 々擴大

アミー

即司令官寄附 室物●漆器

領事團も援助

罹災民救濟に

さ謎つた

物は敦賀經由

いの船艇を強制収容し対威を取る 死亡者二十名あり服職将軍は銀二年元に極當する糧食を智贈した 減水後の 復舊工事

車で静速したが 北浦は未費有の水害で工事ごこ るの騒ぎでない、線路復落には 水がひいてから一ケ月はかゝる だらう ハルを飛行機で出張し九日戦者列車や道部附接師清水賢維氏はチチ チハルが頭に出張中であつた滿 一ヶ月かっる

北東の風時に対分が一番の風時を最 ニニニニー 五四四九八最前 三人八四六高の

大利教人報 時々曇

・水月十日夜間に限り名薔披露のため特にこの二名作オープニング・ナイト

伊勢屋の



刺身江遠慮

飲食關係組合申合せ

支那人從業員を職重監督

んさとつくら勇敢を振つて決勝いるさとの肩を攻めなかつたこと及 が陸上最終のマラソン顕筆に我権 次回大會には 位を爭ふ

を終へて山本博士部る | の際監中監ト 山本陸上總監督語る 左の如く参加チー

た課ではないが、大體機期の成 を選手の真剣な態度は外人間に を選手の真剣な態度は外人間に を選手の真剣な態度は外人間に も好評を博じてゐる、來に を選手の真剣な態度は外人間に も好評を博じてゐる。 ▲角田不二丁 位である(満點三〇

體操は最下位 雄 彦 二〇點六 二〇點八 二〇點八

松尾部隊表忠碑 後概要の兆あるに鑑みいよく数に選じ、なは氣候の變化から

電員が無料鎌防注射に從事する こさ、なり左の日割に場所で醫 日前會がコレラ退治に乗り出

志歴、辻、田邊) 本十二日神 西田、脇谷、永原)▲十二日神 西田、脇谷、永原)▲十二日神 で、美濃町阿派出所内(山領 で、大和町阿派出所内(渡谷 ふのである、 の三問題を二時間で筆記せよさい 安主任が目下審査中である はに近くダンサーの試験は 有富籔格で口頭、筆記、舞踏か 相富籔格で口頭、筆記、舞踏か を試験官の廣石保 りた整揮して

子供服地

13

連

領街

启

してゐる本社後經濟管堂運動具店 軟式庭球大會

ダンス教師

許可試驗

近く舞踏手も

により來る十四日午前九時より左十億のアマチュア庭珠大會は流

▲申込方法 氏名明記の上申込みのトー報二十錢を添べて申込みの上申込品 **庫用の軟式ルールによる** 橋村畵伯來連 南宋書

しませう。 関策に口笛を吹きながら、緑の郊外をドライヴ致 傑作です。さあどうぞガソリンボーイ三人組の車におのり 最もすばらしい映畵喜歌劇として全世界にもてはやされた 最もすばらしい映畵喜歌劇として全世界にもてはやされた 「ガソリンボーイ三人組」は普樂の國ドイツが送つた最初の いの感激の胸をふるはせて下さい若き日の夢に醉ふて下されの感激の胸をふるはせて下さい若き日の夢に醉ふて下され、血板監督の前作「心の日月」「鳩笛を吹く女」にもましてあな 東和商事提供・ウイリイ・フリツヂ・リリアン・ハーヴ シボイ



東京から來た元氣な二青年

がり、軍隊で共に慰 いても二年がかつて でるかわかりません でもなって でも、何れ程

寮隊並びに

土橋清史(この麻君が八日入港の

別に乗船來連したものでは、本月三日門司 口午前中本社を訪れ

と開か願って選席する願きまで演

するここを申合せて散き、

勘察三(ご)東京美術學校中途退學 標君の些紙な揮毫料た食費にして あるさ 【寫異うさいふ二新年、法政大學出身間 七月この目的を抹て東京出養、土 打合せ中で、1に警官隊、滿鐘催業員を整備しや ばいかる鬼で來達した、去る七月 なほスケジュ・経査さテノールで膨速軍將土並び 土橋海忠(こ)の麻君が八月入港の 考へです 本選手を置めちぎつても・・ 四五日徹在の建定で 理修·調新 ハネフトン専門 中川五場

の結果進性コレラ死艦さ判明 (複) 現常家に努めてゐる

陸戦隊に續發

の死亡が麻袋包にして遺棄して

番地に三十五六歳の支那人苦ガ鑑八日午後七時ごろ市内透離町十九

遺棄死體眞性

氏は八日午後養病類似コレラ患者村祭三郎、一等水長内田力松の職が一等機関を服除二等機関を服

찍 폭 득 군 、食器や料理道具なよく消毒す、塵積を完備すること 刺身は省分客に提供せざるこ

吉林邦人發生

キュービー

マヨネーズ

は常に清潔にすること コレラ患者な愛生、係與は防疫に 株名古歴度館に日本人馬丁の製作

コレラの撲滅に 醫師會が乘出す 必死さなつてゐる

十派出所で無料注射 無で語の制度が終ることとなり大連要分安保では出題者六名に建し

九日午前九時から簡単なメンタルテストを行つた、受試生は小田延要、奈曼富男、小田薫、新見蘇蘇 社交ダンスは社會の要求から

ダンス教師さして心得ふべき初心者に對する教授法の概要 海にも 出にも 御家庭の御食膳にも

新安衞 鮮價生 材主 本 料

内地、朝鮮、臺灣三十餘ヶ所 株式會社林兼商店大連出張所 宴會は

品 荷着 豊富 村田均 世均一店

元無が若返った」 母 『飲み始めてから家中病気知 性のられない。 女『精力をつけ、総響を増進

大連市能量前六十七番地 大連市能量前六十七番地 元寶捌店 下島店店店 元寶捌店 下島店店店 にんしんあんま いり奏、マッサージ、カハぶ! な腸を病む方は 大速美濃町二五竜六六八八番

金壹千圓〈壹等水本〉 新葉種高講義祭 東京市本郷の江海坂町五四ヶ月修業・第五改正日本薬局方ニ準振ス をおいます。 おいますが、 おいますが、 おいますが、 本のでは、 ないますが、 ないまが、 ないまがなが、 ないまがなが、 ないまがなが、 ないまがなが、 ないまがなが、 ないなが、 ないまがなが、 ないなが、 ないなが、 ないなが、 ないなが、 ないなが、 ないなが、 ないながらが、 ないなが、 ないながながながながながながながながながながながながながながながなが 券附

辨天堂並風呂崎

呼より大好きです。

8

大田に制注言を開発店にて販売

五四三。同四。隨三八八。 九。氏

め為の善改スイヴーサと術技髪理

、競倆技者術技の

一、投票用紙は御

客樣順に抽籤番號を附

理

して御來店の節弊店より差し上げます

今回新たに大日本理容協會出身の師範講師トンソ アル・アーツ前田種雄氏を招聘し從來よりの技術

進星いたし

の上百名様だけ金三國の商品券一枚宛

大連市連鎖街本町通

員に對する指導監督

と共に諸般に渉り大々的に御奉

田

暑中サーガイスとして室内に永柱を設備して皆様の

主

技町

同松

電話五四一一番

出北沙

HIVETHE WAY

一、御投票下さ

愛顧の御禮も

兼ね御投票總數より抽籤

ました皆様には、平素御

投票期間

十月十五日より十一月十五日迄

調整椅子

致政

紫紫 金井九洲男

雄

た技術員の名を御投票願ひます。

五六八元 周四七成 馬馬 馬 馬 長 桂

來に倍し御奉仕申上げたいご存じます。

てのた関係上投票数より一割引 機 賞 者 江口美 志男

石

川

權

吉

最近入店 體 者

吉村

實

、只今より

各技術員の技倆サー

ヴィス

等順次御試し

願ひまして、

お氣に召し

投票を御願申上げ期間中は勿論今後共從

御督勵を仰ぐ意

感味を以て、

技術員の人氣

ります弊店は、

來得るだけお氣

に召すやうに心掛けて居

一般一層皆様の御指導ご

(日曜水)

致

日

二段▲松下

新棋戰(其七)

これ渡か終るメロドラマで、に禁物に珍しく味事的とさい

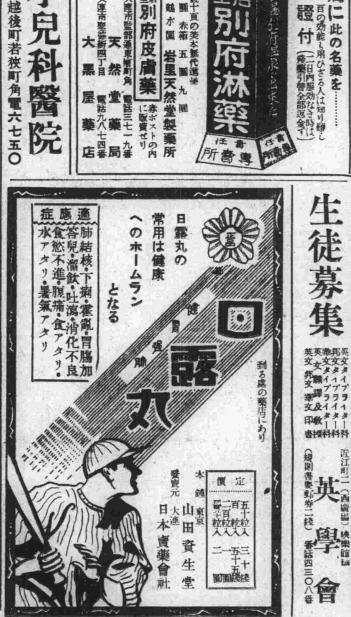
梶田

田 買店 理店 **紫源全 里別府皮膚藥** 見科醫院 屋 藥 局

於皇別府林樂 斯 斯 返金 **15** 付 (後輩引替全部返金ず) 百の数能も用めざる人は知り鎖こ 天然堂製藥所 生徒募集

大連特約店

市場前藤井



所消渇に此の名薬を 特二、ジクーへにタッレた皮膚の分泌を制し早 で、新陳代謝作用によりわるい表膚はキャーに対げ新しい健皮がメキューを確信 に刺げ新しい健皮がメキューに刺げ新しい健皮がメキューに刺げ新しい健皮がメキューによりれるい表膚は早 で、乗り上のを超少する 林 名古屋廣小路 紫蓉布古星二八番大阪京町堀一 绿蓉木阪へ 10巻

會就 小 諸皮其ひばたけ、 林 虫、かゆがり 大 いんきん -五三二 秦 十十十 優

十九日二日間 つたのよ 政 記

今晩の催しもの

開店以來常に技術其他に就きまして、

五、技術員への奨励賞

尚技術員へも奨勵の意味を以て御客様よりの御投票

い應じて左の賞を授典致します

四等 二十圓

五等 十 圓

二等二十團

動映作料説期夏オジタス池がめやあロブ太右 助・映画電流・子蝶四・松吉村中 主門衛太右川市 演・郎三井澤・吉大嵐・子正村木 演門衛太右川市

院 盤

空

顾優待券廳 不祭一等席 二十辞



サンマーホーコ 納凉男行

十歳未ように図天本日の 憲主光内山●子絹水若●一夏内竹●子弘崎川映ドオ・ 憲を表さる。 影撮治謙原小●督監助之平所五●色脚晃見伏書大Ⅰ・ ・中ゥション・アバダンラオ・映牆週四神阪京・のン

名餘百給女街鎖連

CURIOUS

或

思った南京虫が

胃

0

不思議に治る療法の経

腸病を一掃する好機來る

n

(可配物便動程三第)

鏡病みのやうにふるへて、

(どうなるのか?)

お島の袖屏風なひつばら

中央映書館

の揚り高よりもよく夜間は康想通を要飛ばる▲審職既に前日の書夜

の目的を達する確實の 子宮收縮作用を以て短

めの大人滿見の盛況▲花柳

新陳代 期素

(規則養養事券二種)

演

成し、ソウエートの輸入機は麻の

氣遣はれ

滯貨大豆の運命

各地共殆んど全滅か

のき立つたので内地市場も株式商品界でも之に刺戦されて九日前場一齊高な流どたが常市場の数響な八分の一高等ら金物時間市場における定野先続は二十九個響で暴騰する拳讚教界、商品界でも機に色、八分の一高等ら金物時間市場における定野先続は二十九個響で暴騰する拳讚教界、商品界でも機に色、八分の一高等ら金物時間・一部における定野先続は二十九個響で暴騰する拳讚教界、商品界でも機に色、強調を測り、総理を見物を設け、総理を見物を表している。

示せば左の如し

鈔票奔騰す

つた 一般人類は先行高見越し濃厚さな 一般人類は先行高見越し濃厚さな 一般人類は先行高見越し濃厚さな

及び關東長官第八日左の議職書を ・ 大職のではさきに大連商 ・ 大職のではなるに、 ・ 大職のでは、 ・ では、 ・ では、

職き強氣量の買び物目立ち外電は 萬林縣合成立にも揃らす今郷は州 東京九日餐】新東八月引催で三

シーだが現実施には深質の水泥り を飛れ難いであらうここか今か を飛れ難いであらうここか今か

況元旦

地方公共團體に

預金部より融資

大豆猛騰

内務省より内示通知

東株昻騰す

昭和四年來の新高値

東支鐵道

大々的輸送

哈市の特産

水響による北端大豆の南下不能の急報を入れて昨場一階暴騰を選じた大連特産市場は九目前場に焼て大豆は食物十三四萬處に塗するものがあり様態のり、高いたの野豚が強いしても野か上三世の一大豆は大水雪のため酸豚が有力に得はれ一方に放ては酸繊末質を発動して大豆は大水雪のためではないかとの酸脈が有力に得はれ一方に放ては酸繊末質を発動して大豆は約十三甲に塗し鬼豚大豆は大水雪のため酸豚が有力に得はれ一方に放ては酸糖子醬が食いた大豆は約十三甲に塗し鬼豚大豆もまた百五十甲の手合をみた、豆精り南支筋の新規の電砂を到して大水雪の低機についても繋動を割さてる。無いながこの甲酸何か腐敗を発しため強化が高かと疑問を設された大豆は約十三甲に塗し鬼豚大豆もまた百五十車の手合をみた、豆精り南支筋の新規の電砂を到して大水雪の低機についても繋動を割さてる。 でき語る

一等の沃野だが未だ蛹の加へる一等の沃野だが未だ蛹の加へられざる二割五分の良地が變されてある、移民の方法は郷村團れてある、移民の方法は郷村團れてある、称氏の長期移民が最適で機械自作併用の農耕法が良いさ機械自作併用の農耕法が良いさ機械自作併用の農耕法が良いさ機械自作併用の農耕法が良いさがて排水、灌漑、衛生、教育等の諸施設へ爲し智力と資本及組織の力で土着農なリードしてゆくやうにせればならめ、支那人とでは大きない。 した氏は調査要目たる移民問題に ・ では、一 であったがこのほど 静板 ・ であったがこのほど 静板 ・ であったがこのほど 静板 ・ であったがこのほど 静板 ・ であったがこのほど 静板

豫測を許さの被害 北滿經濟界に大打撃

被手幣による實験 が指車を加へて廃地

はいる。 をある、様に現在は、今間刻々水熱を増 をある、様に現在は、今間刻々水熱を増 をある、様に現在は小変の敬養があり関係が配では様く豪康して をある、様に現在は小変の敬養がある。 を選びる小変の敬養が思います。 で達する小変の敬養が思います。 できるか、例年百五十萬度 できる。 なける大豆の流質は十六萬五千地 かける大豆の流質は十六萬五千地 の南下は不能さなつてぬる大連にあり、列車の不通さ共に驚分大豆

は、見られてある『四平街後』 に合格するものも稱當ある見込である。「製の内上等記六十単は根場 の関係上ハルビンに出種あるのさ

米國高に刺戟され

各清算市場色めり

株式、綿糸、銀一齊高

「ハルピン八日登」松花江の塚水 後なほ四尺位の塚水を築懸されて 「淡水し東支鐵道は便奈成曜の賞」に常緑中であるが人夫官が暴騰し 「淡水し東支鐵道は便奈成曜の賞」に常緑中であるが人夫官が暴騰し で意の如くならず荷主は大恐慌を をり特重紡はインテンダンスキー がに食水するな慣れ般が、萬封度 で意の如くならず荷主は大恐慌を をりたいがしているが人夫官が暴騰し をしてるる

北滿への移民は 治安維持完成後

新育株式市況 - 1年二百萬 一年二百萬 一年二百萬 一年二百萬 一年二百萬 一年二百萬

第五回 三天井里分一 三天井里分一 三天井里分一 三天井里分一 三天井二分三

大阪期米 前場寄前場引 階 田美 1120 中 隈 115天 1115(1

東京期米 前端寄前端引 前面 1000

ある。衛杉森市場も各限三

東境、及爲替 12片1分 12片1分 12片1分 12山1分 12山1分 12山1分 1

| 株式 | 10m/c | 10m/c

時替 三の市上公分三 時替 三・市 竪 他(公分七) アル 四・市へ分七 1天市/宝仙

人類的盛

市場電

田中農林課長視察談 川村の如く何時までも金利の本講究もて置かねこ金州在のた講究もで置かいこ金州在のを、集團移民さてその組織古のはっている。 一高で育十州四分の一、アナゴン で記すが、らしく和取さる、四十四弗 で記すが、のでは、一時上のたスチール株は反落 では、いらしく和取さる、四十四弗 ではないらしく和取さる、四十四弗 ではないらしく和取さる、四十四弗 使何處这し他

綿糸七八圓高米棉の急騰で 登表を好感 米政府の强氣的

度である

その順

法保/突込五九五〇 六〇八〇大豆(裸物) 二五十車 出來高 百五十車 出來高 三十車 出來高 一五八〇 一六八〇 一二十八〇 一二十八〇 日 油 一五四五

九日入報の米画農務省新棉像相は

想發表 度 黄 へ…ナイルの池 がまがりス ルがチゲリス

● へ…その北瀬数倉地部が最近都存 ・大淡水に見郷はれ、大豆の山 ・大淡水に見郷はれ、大豆の山 ・大変ないたる優流の襲ふさこ

◆一般立つ目特定市場に時なられ を表示でし、高質の山に多家を を大物職が整き起されて大豆の暴 大物職が整き起されて大豆の暴 大物職が整き起されて大豆の暴 大物職が整き起されて大豆の暴

全滿商議か

5

融資を請

きのふ請願

□ 水湯液を増加を加へ ・ は一次では、 ・ は、 、 は、

手

一交換(九川) 高級 「宍川での山圏 高級 「宍川で山圏

大洋東(定規) を (本東) (大井東) (大井東)

思い切り

シアの 對外貿易 (上) 結局行詰りか **三在宝文**荣显

外國品を置つてゐる、世界主要図 あらうか―― 特別の諸國が掘って關稅政策や は一機何なのが無いのか、如線入制限を以て外國品の防止に一 支機能力は有るのか無いのか、如 ○ 書に必要な潜機域を盛んに関外か 書に必要な潜機域を盛んに関外か う買入れてゐるが重要輸入品を示 すさ左表の通りである(単位官萬 マルケッドイツ最累研究所調査) 建設と輸入

◆ 清華棉金銀鐝欖穗 九費 及製品 三一物毛花物鋼品具額 消羊棉金糠箩襻锶 費 及製製 物毛花物鋼品具額

野医輸出に重要な役割を演じて

に幾分疑問を持ち初めた写めで

ドアイフ日 イメギリリン イリカスト ツカスト 一九三二年一月より三月までを示。

カカの昨年度トラクター輸出中四分を関にさつてロシアは良いお検索を関にさつてロシアへ向けられ、アメリカの昨年度トラクター輸出中四分を関の対策を表してもの。既に本年も今認の所ではドイた。既に本年も今認の所ではドイカの要に本年も今認の所ではドイカる。というのである。とればサイカのではなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからうかと言いなからいない。

満鐵株の御用命は(三)三(美暦デヘ四) 満銭株絶好の御買入時!!!!! PEWA.

峠を越す

なすに決定その制部機は七年を継が、数を四百五十萬圓に限定各公共順の側部機械通條性が決定八日全

清瀬舊株 四十九圓九十錢 清瀬新株 三十七圓五十錢

短前場 株(保合)

●專圖前張所(大連支店 大阪商船株式大連支店 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 代 • 上青 理 海行(唐山丸 八月十)

■日淸汽船鼓出帆

四六國(特浦丸)八月十八日 一七國(淡路丸 九月 五 日一七國(淡路丸 九月 五 日

天 津

急を要する軍大問題なりので政府は折返しば、張

は北平九日登』北平政称を戦會は 大全期機能出席されり張早良の下野 大会期機能出席されり張早良の下野 は依るさ中央政府は早良に一時 はなると中央政府は早良に一時

復職要請

のであるさなら外が常原は確康に愉慢しての話に関して長官の注意を喚起すべく形で「你等を弄してゐるのは事實を誣ふるの甚しく國際關係における我立場を誤除に導くした演説中、今回の滿州事態に誤及し我國を指して恰も侵略國であるかの言辭(東京九日衰)米國称長官スチュソン氏が七日の外交響を倉閣上において不職條約の効力についてな

電車京九日**奏** 国民同盟連備委員

三、生計費補給四、金鰯の國、土地國有二、兌換券制度改

滯連日程

前十時際會、東北、北海濱寧常防。

時局医

三年間に約六億

【上海九日餐】第三艦隊司令長官 を地宮昌、長沙方廊を視察のため本日 年後四時旅艦出雲で漢ロへ向け出 年後四時旅艦出雲で漢ロへ向け出 日本にのは、終一ケ月の豫定で消撃

藏、鐵兩相意見一致

關係閣僚時局

崎山代議士失格

匡救會議

定例閣議々事

「ウラル丸特曜九日曜」本日織内で打合の結果總裁の着連後康定左 中二日 単類着直に本社に赴き 計員に就任挨拶をなず

満洲國建國に對する最良の辯護は舊政權に國政處理の能力がなかったては満洲における日本の合語版權益の無視に對する何等かの較流策が満ざらればばならなかった、日本さの符輯の選索さと総異の重大さに擬倒させられたさいふ事は何ごしても日本の不幸であった、日本さ

りが外務當局憤慨

ス長官の不戰條約論に

いふ事を忘れてはならぬ、事變に際しる背影を知らない外國の一般寒論が、日本軍隊した事變直前の一般事態は全く支那側の意識的政策の結果だつたと皺に如何なる世界が下されるにしても、日本の軍隊をして遂に起たざるを得なく皺に如何なる世界が下されるにしても、日本の軍隊をして遂に起たざるを得なく戯に如何なる世界が下されるにしても、日本の軍隊をして迷に起たざるを得なく

伏見軍令部長宮

井長官を御召

時代より駒州憲三 れた

救農策として

土地國有

國民同盟決議

滿洲問題を御聽取

関連し、同紙東京通信更メイアス氏が日本の立場に難して理解ある通信を寄せ、事憂以來の日本の役さし注意を擁つてゐるが、本日のロンドンタイムスは満難が藍斑養代した満洲における態勢の報告に改善の興味を擦ひ焼に 王精懈、張譽良の下野総職により益々復籍化し一段の混沌さが加はる惧にあり【ロンドン八日養】ロンドン政界消息通方面では満洲國が目支の緩髄國さして果てべき立場について「ロンドン八日養」ロンドン政界消息通方面では満洲國が目支の緩髄國さして果てべき立場について

学良軍の接收は

朱等が最適任

汪精衞、記者に語る

長、谷委貞長な福集し〇に帰れて経験が静心な際のでない。

や汗の静臓表明に震り又静臓を酔った。特に使り風粉に霊器して来た、今

はツャジバブチ田不

光裸

ts

一列國の誤解を釋きに行く

張學良 石江反對意見表明 野に關 **上頭會議**

墨良の下野に反野の意を凍らした 日本軍將に熱河を使犯せんさす斯く重大なる時局拾收に學良を置いて誰が當り得ん實識を蘆山に開き學島問題につき衝撃協議を第二年のたが、蔣は順泛者に對して誰が當り得ん漢日九日登』縣介荷は遂に朝登した河張の輸銘た拾取すべく河橋衛に對し暫く召任の電報が發し、蔣介石 北支各機關口訓令

、在精衛に難し解と創任の電報を發し、群念器、松森、在精節の 三巨頭

はい、而して王樹葉は學良の命 に國民政府主席林森以下に對し ない、而して王樹葉は學良の命 原電か養し事物引觸方な講願し が、目下のさころ何等返電に接 が否から不明なる故、各官は自 がで然ら中央が果して許可する 類で然ら中央が果して許可する 類で然ら中央が果して許可する 類で然ら中央が果して許可する が否から不明なる故、各官は自 か否から不明なる故、各官は自 王樹常、學良の命に | 大きり中央が果らて許可する | 「大きり中央が果らて許可する | 「大きり中央が果らて許可する | 上物館中より一名或は何藤成をられたが | 上物館中より一名或は何藤成をら

學良は國を過る

宋子文≧辭職

汪に殉する旨を表明

れば汪線衛が緊張學良感情を連ら 汪精衞の痛慣理由

一葉かれば 職・一様九日養 かかけ注の概念を表のたが活 がかけ注の概念を表のたが活と がかけ注の概念を表のたが在したが を背かす更に昨夜は國府長老吳雅 を背かす更に昨夜は國府長老吳雅 を背かすが任は之 を背かすが任は之 を背がする。 をでは、 をは、 をでは、 を表したが には、 を表した。 を表したが には、 を表したが には、 を表した。 をまた。 を、 をまた。 をまた。 學良問題協議

汪精衛既に 外遊準備

さ返電して來た

他で政務に盡摩されたい電話した。これに對し中央より

メスポートな入手した事が判明し 果に基くものでなっき彼は三週間前にヨーロッパ行き したものでなった。

後に和田敬三氏の

滿洲國駐日代表 おい、彼の静臓は決して急に決定 単に基くものであるさ 単に基くものであるさ 一、三名に減ぜられたので外が省 二、三名に減ぜられたので外が省 二、三名に減ぜられたので外が省 に変素して要素したが大概省に要素

『南京八日餐』汪精倫は依然南京』清洲國最初の駐日代表は現ハルビーン市長鮑観得 リ決定

にはかり魏政の裁可な得て最後的。 にはかり魏政の裁可な得て最後的。 にはかり魏政の裁可な得て最後的。 氏を派遣すること ある【新京電話】 なる模様である。

満洲國建國は

任命し満洲の外の外の外の 全權 豫算の 活を要求す 二宮前司令官

舊政権の無能力に因る

ールーを方面に告別の決端に残つ を配の美鯱にて野遊すること、な を配の美鯱にて野遊すること、な まれつとあった二宮蔵長司令官は 日瀬市民より蔵職の念を以て蔵蔵 日瀬市民より蔵職の念を以て蔵蔵

十二日離奉歸國 英國在勤被仰付

る帝國代表者人選の件 、ジニネーがにおいて開催の顾

村井 倉松

大使館一等書記官 澤田 廉三

【ロンドン八日餐】イタリ 聯盟脫退說 伊獨白三國の

、高等官官等俸給令中改正の件数】九日閣議決定事項左の如し 一日まで七千九十七萬八千 俵で 作柄六割五分六庫、操上げ高八月 作柄六割五分六庫、操上げ高八月 作柄六割五分六庫、操上げ高八月

たは新早、奉天への新任族形は九 米棉收穫豫想 句論連の際にする像定

なり大蔵部局と交渉中の旨報告あるが此を決し、小山法様より小額金銭修園修物郷依法案に窓交起卓 日曜休養 民政署長、小川市民政署長、小川市民 一後六時半から大連

国 早や總令で何等説明なする必要早や總令で何等説明なする必要早や總令で何等説明なする必要ない、また滿洲國の建國は決している。また滿洲國の建國は決してい、また滿洲國の建國は決してい、また滿洲國の建國は決して出るものでなく支那の分解作用によって生じた一現象にすぎずそれを鬼や角批評する必要もないも日本としては人も、からもそのそ

だは出席者一同

歡迎會席上 松岡洋右氏談

施される事さなつた 「東京九日餐」 過酸調取した日本 の関発協定は十 で作級印度支那さの関税協定は十 新聞も、 をうけれる。 をうけれる。 をうけれる。 が最近グランギ中 をに至った事につき本山英学院を をに至った事につき本山英学院を をに至った事につき本山英学院を をに至った事につき本山英学院を をいまれる。 に、他、郷、自三國も間もなた脱退する前様です の新聞が行の処き報道を否認せずの新聞が行の処き報道を否認せていた。 間が右報道を特筆大書してゐた事 リーで盛んに流布されてゐる事實 を力説してゐる、なほデイリ 者はとなりてイタリーが國際職品 印度支那ごの 松岡氏歸京 左近司中將 關稅協定實施期 しなかつた事は大いに重要 長江筋や視察 ださ言つてゐる

見

時五後午日九・八



小磯新任參謀長 若月大連市議談

部内の信賴厚い

認めらる 關東軍某少佐談

獨立後の滿洲國 大性を加へた

「下腸特電八日露」下腸安季引令」さアッサリ脳られる、それから 「下腸特電八日露」下腸安季引令」さアッサリ脳られる、それから 井上新守備隊司令官

まめ上ればならの事が

す事さなつたの

十六日の定候際で、最後決定を4 中で十一日の臨時際議に上程書話 中で十一日の臨時際議に上程書話

【上海九二發』滿洲國難問さなつ ブ顧問大連へ

『東京八日登』 鹿児島縣第二届選出政友代議士縣山武大氏は選帳塗のさころ八日正午前番通り物野四ヶ月職

連大催主

月

世一日赴任關東軍新首腦部

岡村參謀副長は大連經由赴任

八年

運なる勅語を賜つた 東京九日養 天皇陛下

局ニ鷹シ以ツテ帙カ信倚ニ副ハム事チ期七日 (株プニ時局ノ前途尙途違ナリ、彌深ク内外ノ情勢チ稽へ懲々軍ノ威信子宣揚シ克ク重大ノ時候が三卿ニ委スルニ關東軍統率ノ任チ以ツテス

金丸

堤

和野兩第二十聯隊附 本兵少佐 遼來 北京小子 遼來

補步兵第三十九聯

修 佐 随 山 根 是野

補步兵第四十

田邊 高橋

日本の朝野有志に訴ふへ上

さてい、今水野職下より私個

の協定政策を整直に述べた速 の関連の内東京會館における駒井長官歌迎會職上、滿洲國標 井長官歌迎會職上、滿洲國標

で、一駒井の獲占すべきものではで、一駒井の獲占すべきものと信じますが被に、この光

國務院總務長官

東洋平和のため

満洲國の

補第一師團車警部長 輔東京第一朝院長 鄭六師剛車繫部長 第二朝院長 第二朝院長

中佐 中島三栖雄 野砲第八縣隊附 工良

存在は 佐 佐々木識三 繁

補少兵第四十聯隊副官 兵庫縣岡山中學服務 公佐 本池 小佐 本池 小佐 本池

壁明す、米園が武力で得た土地はた土地は水器せ口さ、今更らしく

展野東鏡摩曹

民族の流人な禁止せられてゐた地は御家畑の通り支那の特別地區では御家畑の通り支那の特別地區で さは、私の職悪を悩ました多年の は したならば保険されるであらうか は したならば保険されるであらうか は (本更明上げる必要もありません) 満 州の地理的、歴史的關係 新 が満洲の軍閥が満洲の養 所 が満洲の軍閥が満洲の養 連に触つたその富を加へ、その繋 連に触つたその富を加へ、その繋 でうになりまして、一時中央政 をは北平に乗り込んで一時中央政 著さの間に緊次の窮眩は戦能を反対の如く支那の軍閥と滿洲の勢力が変を贖くに至りました結果、御承

ある。これは満洲さしても日本さしても大に著べればならの。 具然に、へば満洲の支那化を防止して満洲の実定さその特殊の地位、大は満洲の実定さその特殊の地位、大は満洲の実定さその特殊の地位、大は満洲でも日本さ な不安と権政の都に化したことで たものは軍閥の終霊を挟養し満洲 を不安と権政のお果として搭來され 機械的挑戦を試みた結果、あの流 私は軍の解命

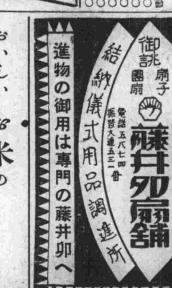
積 立金 壹億壹千七百參拾萬圓 壹 億 圓 (全額拂込濟) 横濱正金銀行 電話養職取扱所四

O七一 一/六 五二

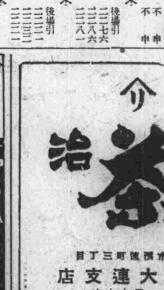




おいしい







一等功四級 與崎黃三郎 軍事参議官に

况元

けふ出發上

「松満客方館に長官辭氏烧毙に 型かれば、 のたが山間前関東長官はそれ以前 のたが山間前関東長官はそれ以前 のたが山間前関東長官はそれ以前

(A) 医睾工兵少尉正八位 随寒避县 断寒寒屯蛛察署县 发梯子員太郎 陸軍大將正三位動一等功二級院 東 職群 今 (八日) 山岡萬之助

常時打響に乗りた。関係である。 麻袋變らず

綿糸弱保合 手合せあった、麻袋變揚弱保合を入れて當市

中將 福井 四郎

長等四聯隊附 新潟中1月町中學服務 新潟小千谷中學服務 小少佐 安縣 大第十六聯隊大隊長 大第十六聯隊大隊長 大第十六聯隊大隊長 大第十六聯隊大隊長 大第十六聯隊大隊長 大第十六聯隊大隊長 大第十六聯隊大隊長 大第十六聯隊大隊長

内以行十五

(版內市)

者も天れ本庄中將の昨年以來 の功績主字券さに至つては、實 の功績主字券さに至つては、實 に響ふるに物なく、官民一同の 聯つて感謝に堪へざる所である 勝軍の宴言果斷、忠信剛毅はよ さむむるに足り、中央からて、 さらむるに足り、中央からて、

(=)

四頭政治統

社

說

◆電観下の日満町製版し六日夜よく開くこ云ふので七日の整人場料金か振つて入つて見るさ関東料金か振つて入つて見るさ関東料金が振りの完備して はさも角準備不足なら何故延期 常の理由もあつたらうが、料金 常の理由もあつたらうが、料金 だけの音階ないた n

武藤新軍司令官心

勅語を賜

御前に召され左の優

福梅罗 特に歴最のある

さんの御覧成

佐 白井 偷吾

安井英太郎

偏食するな

H长

ご紹介いたしませる

物探集する學生のために新界の權威者佐藤潤平氏のお話をして行く心臓は又核別なものですが、夏休みを利用して植して行く心臓は又核別なものですが、夏休みを利用して植

非常に面白いき思ひます

画坊あた区太



した。「僕は小様なんだよ」 見ました。

三太郎さんはだまつてゐました。
「そこにゐるさ、今にこわいものが中つて來るから、早くこちらへが中つて來るから、早くこちらへ

小様は大きな木の根もとのまつく小様は大きな木の根もとのまっく

なっけ版金をけ、点といいです、映版後見なつけ版金をきけ、点といいいと思います、便能をつけ版金をは、点といいいと思います。便能をつけ版金をさけ、点といいとは、

下錢(驪)

評判

大急き御覧下さい

名記事澤山

作むさい本政





のある養生法をお教へ下さいか、最し効果のでございませうか、最し効果のではなか、最し効果の

蕁麻疹でせう専門 にみせなさい

の花が今から映き出し十月頭質を 富でこれでは色々の珍麗の老剱山は植物が響 授乳中の母乳は

乳兒時代さへ健康で通せば モウ占めたものです

4.11元の 常化器網は母乳紫蜜児 離乳してからの子供に多いものでが繋ければ他つて繋育が非常にお 母乳発養甲はめつたになく、大抵が繋げれば他つて繋育が非常にお 母乳発養甲はめつたになく、大抵の に多いのです、また顔氣にもでも いいっている とび はなく様で、大抵、人工紫繁児 すから、控乳中の母親は、できる。 たく戦へてあけないものさかその たく戦へです、乳泉時代さへ他膝に過ごさ です、乳泉時代さへ他膝に過ごさ です、乳泉時代さへ他膝に過ごさ です、乳泉時代さへ他膝に過ごさ でする事が出来たら、もう出めたも

最近小平島、長山列島、旅順の学草で稱へられてゐまず、これ

物を發見する事ができます。
最も豊富に極物があります、こと
最も豊富に極物があります、こと 植 「総探集をする上に知つ

森医院

お忘れにならない様にして下さい

體中が痒くて

男其二郎

一門 私は数日來或る種の解氣

まされてゐまず、症狀に

ならな

田 迎 病院 響城町三九百隆町通 型 病院 人院應需内科外科性病科 南大二二の

大切 に すがよいでせう、 無い でコレラマオチン注射を受けられて でコレラマオチン注射を受けられて でコレラマオチン注射を受けられて でコレラマオチン注射を受けられて がよいてここ、 郷の暗原、食前の含む人、 べないここ、 郷の暗原、食前の含む人、 べないここ、 郷の暗原、食前の含む人、 べないここ、 郷の暗原、食前の含む人、 べないここ、 郷の暗原、食前の含む人、 でコレラフオチン注射を受けられるがよいでせう、 無いなど、 変前の含む人、 でコレラフオチン注射を受けられるがよいではう、 無いなど、 食前の含む人、 でコレラフオチン注射を受けられるがよいでは、 食前の含む人、 でコレラフオチン注射を受けられる アコレラフオチン注射を受けられる アコレラフオチン注射を受けられる アコレラフオチン注射を受けられる アコレラフォチン注射を受けられる アカボー アカボー はいまして 一般の は恋なして 生物を食

9 行通

た様になって参ります、暫く立



映畵スタ

桃川若燕師熱演

揭載怪奇探 前田田 藤の家圓樂 佐々木邦

稲田蘭

の不景氣を當て込んで、開店さ ボテート、アニオン(玉葱)、オール、ライスアディング

単者が特に本誌の爲めに、津身の力を傾けた大力作 説なる

本華にはく、満洲着ちの娘は上画子だ、顔髪強い、しさ 本では満洲着ちの娘性と結婚しないのだらう……青 一年では満洲着ちの娘性と結婚しないのだらう……青 ・一門被満洲着ちの娘性と結婚しないのだらう……青 ・一門被満洲着ちの娘性と結婚しないのだらう……青 ・一門を満洲着ちの娘性と結婚しないのだらう……青 際の据さんがごしくなら、内地で育つた、からの意見である、然と事實は、内地で育つた、強い事情は、内地で育つた、 **船入されて來るのだ、或る人は云**

北人気をひいたテンセン

但しアメリカのお話

工

2

と美まし

エー」が出来ました……ご申しまくもありませんが、最近遥か太平

◆…満洲の父兄、保護者はその子楽により高き教育を受けさせる たさいて一種の誇りこしてゐる、勿識これは非然に結構なここで ればならの、これは古い考へから知れね、然ら婦人本來の遊遊すべ き道は何時の代にも矢張り良妻戦母なのだ、大政治家、大學者、大 き道は何時の代にも矢張り良妻戦母なのだ。大政治家、大學者、大 を強く、呼ばれる人の生立ちには必ずその母の物識りを聞く 満洲銀に「良妻戦母さなる立脈な要素を植つけるべく父兄は常に住機術家、像人と呼ばれる人の生立ちには必ずその母の物語りを聞くき道は何時の代にし矢熊り良妻職母なのだ、大政治家、大學者、大 歌の罪より家庭の罪だ。 フェーに塗ひないのです、突端的です。特さん、一つ音をからげれば酸解できますまい、こいても「一側カフェー」は一段カラエーにでいまい。

ひたい位、いつも奇様な事はアメ

」の「一仙カフェー」はバ

大切な關係を持つてゐるのです、大切な關係を持つてゐるのです、大切な關係を持つてゐるのです、一年繁養。 人工學養は子供の粉、茶を幸福にするか不幸に導くかのか暖點で、私は、出来の一般の場合に母乳になるのです。

植物採集案內

關東州内は斯んな處へ

北向の谷間が第一珍らしい植物を發見するには

す、これは顧問にはありますが日本にはない植物でこれも分布學上 非常に興味があります、この他に 非常に興味があります、この他に ますが、これは州内ではこゝだけ に限られた確等です ただがあります、これは干山さいふのがあります、これは子山でも最も感じい山ではテウセンシモッケ です、ですから、強いのです、ですから、強いの食物を乗め、食がという。 和な心臓にある時はお乳の出臓が悪いのです、ですから、強いの食物を乗め、食が出めで心配ってある。 和な心臓にある時はお乳の出臓が悪いのなが、世親が平鮮で平から、強いは出る。 ははお乳の食物を乗め、食が出る機が悪いのが、世親が平鮮で平から、強いは出る。

水寺近くの器には大赤花があります、 熊辞城、書龍山にもあります、 これは子山

全快するのに困難です、これはお ないまりました いいい 変いがい でいい ないますさ が、 ないがこの脚線になりました 刺戟や心配事はできる 像防の目的を達しません

クレオソート丸を常用致します クレオリー ト丸服用はコレラ

コレラ豫防について うか?(一班編) 胃を非常に害するさいふ話して

注射の出來ない妊婦の N. N. P. 顚

はど 大切な 懸だけを充分知 から趣すさ云ふ様な事は子供の値はできるだけ自然に連らばな 人を家庭におかないだけの注意は い自由な性痛をさせて下さい、然 して欲しいものです(今井小兒科育し、後市中に連出て様な事をせず 製設

移民實施口

無暴な渡滿者の逐日増加に

の命令により警練では 無いした、南峡方館から汽車に 無いした、南峡方館から汽車に 無いり、野菜果質類一切の版を な生態等は戦車に背帯して養命

コレラ遂に侵入 豫防注射未了の者に 九日から强制實施

果京、大阪は二名宛)選抜し九月十九日東京後谷禮使節さして彼滿の途に着くこと、して全國小學校教育會に於て目下その無婦中であるが學堂使節は全國各地小學校よりして全國小學校教育會に於て日下その無婦中であるが學堂使節は全國各地小學校より

内地に送られ日浦の見蜜を通じて堅い握手が安された滿洲園少女使節に默す

競馬場關係で大恐慌

女東附屬地に

| 大いで長期長安に根大いで急死し この間に変の恐れるり所轄無顧署 の総会により間縁に助き法目して | 大いで長期長安に根大いで急死し この間に変の恐れるり所轄無顧署 の総会により間縁に動き法目して | 大いで長期長安に根大いで急死し この間に変の恐れあり所轄無顧署 の総会により間縁に動き法目して | 大いで長期長安に根大いで急死し この間に対して原籍地たる場で | 大のだめら全市に配る大常家をな | 大のだがら金ので | 大のだめら全の情報をな | 大のだめら生のが、市民 通過 | 大のだが、市民 通過 | 大いが、市民 通過 | 大いが、市民 通過 | 大いが、市民 通過 | 大いで長期長期では | 大のだりの権がら生 | 大郎のが大きにより間縁に関する。 | 大郎のが大きにより間縁に関する。 | 大郎のが大きにより間縁に関する。 | 大郎のが大きにより間を表します。 | 大郎のが大きにより間縁に関する。 | 大郎のが大きにより間縁に関する。 | 大郎のが大きにより間を表します。 | 大郎のが大きには、ます。 | 大郎のが大きにより間を表します。 | 大郎のが大きにより間を表します。 | 大郎のが大きによりによりによりには、ます。 | 大郎のが大きによりには、ます。 | 大郎のが大きによりには、ます。 | 大郎のが大きによりによりには、ます。 | 大郎のが大きによりには、ます。 | 大郎のが大きによりによりには、ます。 | 大郎のが大きによりによりによりには、ます。 | 大郎のが大きによりには、ます。 | 大郎のが大きによりには、ます。 | 大郎のが大きによりには、ます。 | 大郎のが大きには、ます。 | 大郎のが大き

大奉天都市計畫 建國委員會のその大綱

定の範閣(住宅、商舗 見る第であるが都市型 目下審理中であるが関東軍特務部では順都市記書の総線を行ふこさで、 では順都市記書の総線を行ふこさ

日本から満洲國

學童答禮使節

全國各小學校から十三名選拔

吐瀉患者收容

氣をやむ郷軍聯合會

奉天省内の

八日三名罹病して死亡

遺

星してゐる 手、小荷物、主要貨物の養養等何とこれ子の通りであるが、乗降派客を初め、げ八千圓の埋むを見たこ、主要貨物、養養等の主要貨物、乗降派客を初め、げ八千圓の埋むを見たこ、主要貨物、養力・ れも昨年同月に比し異常の活況を

關東軍異動者の

盛大なる送別會

今明日奉天で開く

お付品風氏の 中の詩吟界の豪斗

一芸大郎氏を推し膨緩変を能した 変に、中央会と命名し舎長に三宅 を放け、中央会と命名し舎長に三宅 を対する。 をがする。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 を 中央會を組織

四平街市民注視の能さなつてある。
「本学の場合に一般である。」
「本学のの。」
「本学のの。」 公會堂建設委員會

後は皇軍の歌問を

□▲長春二十七、

ーは八、九の暦日輪人組合後援の 下に實業協會堂に於て開催される 事さなつたが参加郡店は全統神論 を度外親しての投資りであれば暦

二時より警察署機上に於て守備隊

戦山南店協會主催の夏季大廉會デ

夏季廉賣デー

を延して貼る

量のアスター

し一時三回

はガーゼに少

タマレた悪部

假病のコレラ

密輸者の芝居

續く匪賊の脅威

匪賊

下流大東溝郵便局

町 A組が優勝し製める橋田様は鈴鹿町 A組で優勝して決戦に入り途に鈴鹿 を優勝して決戦に入り途に鈴鹿

及び除附将校(若し)を指揮者

拉達を

大百屯前月ご際同様である。個内 乗 地輸入舗を開発では結局二十萬頓 中壁更か見なかつた(単位編) 各坑別 お城子蘇天郷 一五九、〇〇〇 構有整同

一組出場した一般観楽は

六百屯前月:略同様である、個内は左表の通りで総計四十一萬六千は左表の通りで総計四十一萬六千

撫順炭出炭高

庭球に優勝

わが警備狀況を偵察

鴨江上流の匪賊 又復た蠢動

る」さ称も孫某

意東出動詩性により一時数を潜め 意東出動詩性により一時数を潜め し、相代、通化方廊から大刀會議 佛中なので附近の供民に樹 し、相代、通化方廊から大刀會議 佛中なので附近の供民に樹 をび自衛車が樹安繁第七區潜濤子 安に襲ばれてゐる、目下我 所近に参集し契り株擬帝を大頭目 殿電警戒中 さしてその影一千餘、最近は新賓 並してその影一千餘、最近は新賓

近く通溝城を襲撃か

通行人に追突

會議を開催し役員任命消滅の方法。

警務廳の

乘降旅客と貨 「大学」とは、「大学」といい、「大学」とは、「大学」は、「大学」とは、「大学」とは、「大学」は、「大学」とは、「大学」は、「大学」といい、「大学」とは、「大学」とは、「大学」といい、「大学」といい、「大学」は、「大学」といい、「大学」は、「大

#持下に入るの止むなきに至り其 の要求に騰するこさとなったので 頭目変明が七日を求駐して部談の 瀬目変明が七日を求駐して部談の 海安に驚りつとあるがその部下談大 大置位去、掠撃放火等はせのが小 が出るがその部下談大

新署長披露宴

昨年に比し異常の活況

日まで二百四十石の客師があった 高粱寄附募集

世 ・ 大き ・

選挙を行び高海大人震運した。 婦人會副會長 非常時警備 準備全~整ふ

映響線、要像に整本の場合に催ふる場合 ・間周囲の銀修線の外信殿でするは を関原の銀修線の外信殿でする防 ・であい壁が開始が大行び附続地名場合 ・であい壁が開始が大行び附続地名場合 ・であい壁が大行び附続地名場合 ・であい壁が大行び附続地名場合 ・であい壁が大行び附続地名場合 ・であいまする。 ・である。 ・でる。 ・である。 ・である。 ・でる。 ・でる。 ・でる。 ・でる。 ・でる。 ・でる。 ・でるる。 ・でる。 の順接隊乗り込み自覧を守備隊

取引所活況

外方振の再會

附屬地の

時に、かゆみを制止し、分泌を

が取して、無持よく快徳せしめ

「アスター」は無刺転で副作用

お手當下さい

アスターを塗布して

四平街

暑さの眞盛り くさ、とび、たいれ あせも其他皮膚病が 曼り、お子達を惱ま

Commence and an arrange of the commence of the

熊岳城

金州の當り物速く終始親子窩の壁の場子窩殿軍で優勝戦が行はれた、 し祭める本社々長盃な独にして二十五野七を以て金い

松學堂コートに然て職かれた、此 一般大會は七日午前九時より魏子福 一般の本社三支局主催州内北部庭 旅順

南日氏出張內外標

州內北部庭城戰

3人日の船便にて内地へ向けて5人日の船便にて内地へ向けて

金州軍優勝

口 內數 利 人

家事情を紹介した

△世出 金 ハマ美国 小洋 川 三三回 小洋 二・三三 圏 小洋 二・三三 圏 ・洋 三・三三 圏 ・ ボーン三 圏 ・ ボーン三 圏 ・ ボーン三 圏 ・ ボーン 三 の ・ で 三 の ・ ボーン 三 の ・ で 一 で 三 の ・ ボーン ニ ー こ こ こ こ の ・ ボーン ニ ー こ の ・ ボーン ニ ー こ こ の ・ ボーン ニ ー こ の ・ ボーン ニ ー こ こ の ・ ボーン ニ ー こ の ・ ボーン ニ ー こ こ の ・ ボーン ニ ー こ の ・ に こ の ・ に こ の ・ に こ の ・ に こ に の ・ に こ の ・ に こ の ・ に こ の ・ に こ の ・ に の ・ に の

不腰不保に破に無の影であ

庭球戦ご綱引

出現さ東洋平和民族協調の必要を出現さ東洋平和民族協調の必要を 黃子明氏講演 理の秘書にして

0 牢 拾 無 比 壹 な 高 級 運 搬車 0 出 現 店本郎次茂岡西 逐七九〇八體(詰南橋本日)町勢伊市連大 GENERAL @ ELECTRIC Refrigerator 働作完全 運轉靜肅 運轉は極めて静粛で只一の騒音 に作ることが出 輸 入 元 電氣株式電氣株式電 會社

(可認物便郵種三第)

拾錢增

受賣元 - ちン店電六六八四 | 関中に家庭向徳用の生谱 | 改良の三山島祇

白帆

電米舶熱國來

行

只

紙は出甲に限る



方面の浸水區域は六百

浸水六百方里 依蘭方面一帶

を財産具な満郷して居る、遊離民 | 歴史 | 「内ルビン九日数」市内越々が水し市民は人力単、馬車、自動車に

バンを争奪

ムピックの精

ユージランド

〈四百準決勝

五、八百米樹冰決勝(安)
五、八百米樹冰決勝(安)
六、二百米骨冰決勝(安)

取締規則達反で程能されること、 取締規則達反で程能されること、

間一於ロング・ピーチ

ース豫想

東京新京間

自轉車走破

愛鄉塾頭

近~起訴

サンゼルス

けふのプロ

事態に善處

張行政長官より要請

全市は全滅に瀕す

那街は宛ら生地獄

昨年の三倍强

雨量は

だい。 が の が の に りインランドハ イタリー、 アメリカの

めて唇る、又我是腰骨は遮珠頭して能管市内要所に土むな郷いて居るが水燃源にして店整頭所に起り支那領はこの世官らの生地駅である、新市街では市民は不眠不保で土壌なため家屋もろ共園水の激流に呑み込まれ臓末壁の悲鳴をさげ張り上げるやうな救ひな状でのため施で術しなく物趣い光朝を撃してゐる、逃げ遅れて屋上に避難してゐた者は没水のため施であった支那領博家甸は電話不通さなり連終代絶九日午前十時頃火災を超し日費」全部浸水した支那領博家甸は電話不通さなり連終代絶九日午前十時頃火災を超し

サル約三、六倍強な示さ又平年に サルが三、六倍強な示さ又平年に サーミリ七で昨年同月は六十五ミ サーミリ七で昨年同月は六十五ミ

大津居留地で

日支衝突

小學生同志の石

本日の国際陸上協議税票金融で南本日の国際陸上協議税票金融で南 記錄公認さる

・ 松樹に依る振雲を加算すればハルビン市民の撮影東大の横に建す 中で人家は一大音響を共に解演派先と惨昧目もあてられず九日迄の撮影概算は二十章 単城は水中に選じて引つた、傳統領十二道館より又復火災を建し大厦所機談々たる。 られず九日法の撮影概算は二十萬種一切・一萬の人大は樹水に概認されつてゐるが

時は大騒ぎだつた双方数名の場に騙けつけられた取譲めた



だしさ前提し 旭川の少年團

謀議内容判明す

間の上八日來速した、族大見県の上十二日出版のあめりか鬼で精道 の途に動く 警官練習生

奉天に教育中

戦あめり

は直接側用命を迅速配送する名乗店にあり若し無き結

を受べたのから

局

滿洲總代理店

米國ミトウエイ

無害で良い香がする





人であるが又智勝縦横、政治的人であるが又智勝縦横、政治的

人連技藝女學校 悪汚がつかず人畜に 南京虫

凡ゆる審虫を全滅すること請合

蠅

蚊等



初晋町內組合



東寶店 天 然 堂 · 東南內強剛達 · 定價金六十錢 二圓八十錢、五圓 代理店

^{東京新護}

勝惡疫豫防胃

陽保健 ほりちまーろ錠

星するが走砂臓路では新聞社諸 名士の製名を得てこれを執政に探

新京上空の

二回戦三日目(九日)の戦績左の本社所部支局主催戦式野球大會第

関係であるが大

歌∰○駆長し軍部会前の名を以て 現送大洋の温

使ひ果して自首

萬年無用

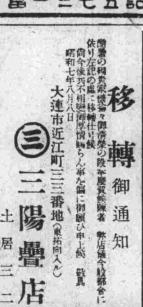
東京級住宅

聖九二〇 竹

名古屋から來た若者

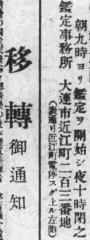
まで就職日もなく所持金も使い単 とて就會館に轉け込み情あなルンと 三十國を持ち逃げして來たが良心 見て泰天響にて規定の學課を授業。三十國を持ち逃げして來たが良心 見て泰天響にて規定の學課を授業が大連署司法係を訪れ「集全百 で止むなく練習教育は警備の概を 連新聞社長の開會の疾病後機師氏の松岡洋石氏講演會は、別日午後三 に多大の底臓な臭へたが觀衆場外の間では、一時間中に虚って熱陰を振ひ臓衆 滿鄉社員會、大連新聞社共同主傷 松岡氏講演會 さいなった『奉天電話』



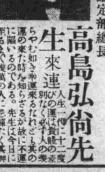








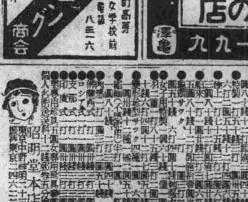
総的開運の道が教へて命らる。病りで心配も居らすに來つて先生の活動を受けられば、共の運命を知る事時の知と 大婦相性 適業選定 生見命名 病難生命 大婦相性 適業選定 生見命名 病難生命 米株高下 成功秘訣 就職運命 試験及落 米株高下 成功秘訣 就職運命 試験及落 等別鑑定受附











言インフィーン・さだつ

した神戸の木村は好い投手である、第九回大連よく攻めたが結局を失いした連よく攻めたが結局を失いした。 西部軟球大會 三日目の戦績

世界各國 マヨネ チキツブ 50-75 リース リース り-ス 食 00

山の

大連には氣の毒 三宅大輔

生活と称ロー遊戒へ神戸木村二飛加藤投網規

神戸好守榮冠を獲得

敗る

を果してあた、本日の決戦で何れてして を果してあた、本日の決戦で何れ

成の要國號六機も加はり電爆三機 ベージエントが開かれた、新に編 ベージエントが開かれた、新に編 ージエント 人出凡そ一萬

▲理學的完所九A對三組立職場 ▲工具職場一對○木友俱樂部 救恤 懐德縣窮民を

して掛けんさ像て各地に教派金を執政連儀氏は貧民教派の賞を奉先 五百九十六元な受

學生柔道大會

持ち逃げた金

择保证水







であつた、熱し大速はあの場合片に規定である、大連のため氣の帯に対すいふ場合のために設けられ

英國シービー社

H 2

あた、今は非常等でなく、 水で豫算委員長として 水で豫算委員長として

んな風に指導するつとり

滿鐵 社員をど

間 教育學者である貴下が漸級總 い

活潑の氣を皷吹したい

家に是非いる仕事はや 就性からはいう。然も が使命より食社に利益 がに発する社に利益

移民の子弟舞音や慰安設備も考 の成人教育は面白からう、農業 の成人教育は面白からう、農業

ず廣く 人材を求める

るかま、どちら が折半数ら

で九日午後零時中から松岡元郎観

胸獄を開いて鯱銭し監會側に設會裁の歓迎午餐會を開いたが、主客

時大連着の豫定

十月年前七

上競技の新権を接触々有望の

「矢張り、外の方が、凉しいれ」

光に、帯々さ、解かでなり、特がで

唉いてるだらうし

0

九日神戸にて

和

氣特派員發

林新滿鐵

總

裁

を聴

れば立派なものが人を集を成だ、人数は二十

さ記者の突つ込んだ質問に對して

は資めた中央は一大の大田中央の横取り

撃國政に當つておれので各省の 財抵抗ななずに希り、新くせば 野区がする。余に徒子四 東のる確信がある。余に徒子四 東のる確信がある。余に徒子四 東のる確信がある。余に徒子四 東の成功な

(日曜水)

實質的には今

干リ

滿洲口實質的口

七

和

緊張を築してゐる、即ち一木宮根は八日午前二 時業 生んでゐるが、果然鮫日來宮四大官の同歌訪問は陳。 生んでゐるが、果然鮫日來宮四大官の同歌訪問は陳。

傾る楽く英常の

聯盟へ派遣する

四大帝御二十

を助ひ長時間

滿洲國代表

八日閣議で正式決定

満蒙の戦慄®

直木三十五作

泛

枝次朝

間の重大決意

原 未 鈴 人行發 於代享本福 人類網 盛 武 村 木 人馴印 地番一冊阿蘭公東市連大 1報日洲稀社會式鍊 所行要

北支政局近人

の二派に分れ 園錫山、馮玉祥、韓復架、石友三等は實力を以て學良の下野を求むべく際に畫策中であって上記縣介在の攜中演しは明瞭で汪精衛派の國民政府よりの總退却は時日の問題さなった、在繼續派の國民政府よりの總退却は時日の問題さなった、在繼續派の總退行こととし正年能會した、なほ學思漸解教に蔣介在の手で振り識しさなる機様である。 は一登] 汪繼衛派たる縣蓋線、陳公康、鼓線線、陳安仁等は學良觀謝教が呼決されれば師くまで齡職を決行する旨意思表示をなしてこととし正年能會した、なほ學思漸解教に蔣介在の手で振り識しさなる機様である。 は一登] 國府中央書移會議は八日午前九時開會、汪楊衛然常を可決後、于右依の學良職欲家を詩論し蔣介石派、汪精衛派の都退

支那政局の一

学良罷免 か

 決心を良く群介者に傷へられたいと希望を述べた、會議は正午體會、午後二時から再開し五時半融會したが、會議から出た尾綿覧は記者選問題は二の次で要は早良の罷免に在る、若し之が管理されなかつたら支那は滅亡の宛ないと流いて浪滅し、宋子英に點しては余の融き仰殿成、鬼鏝嬢、陳綿覧、遊綿嫌等各部長を自宅に引見し南京政府の留任希望を聞き同時に母良罷逸問題を討議したが、汪橋衛は余の邀【上海八日餐】汪線師は今縣南京から來た母良の代表米裕潔の訓問を受けたが、會見の要なしと追ひ歸した後十時半から陳公康、宋子廷 議は學良罷苑に傾いてゐる。之が片づけば汪精衛は辭意心願す可能性がある

0 0

を担し六部長集り汪の復職を要求。 (上海九川・美)南京政府より特派 変・共に到着、教育部長知会職及 変・共に到着、教育部長知会職及 が立法委員長院正さ共に上海市長 陳公博、財政部長に会議を訪び内政部長英経雄、管業部長

盟總會必

夏の辭職を許可して 軍閥割據の弊風打破 の第一歩とされんことを希望する、同時に余の 静職も許可じ、余が何故辭めた かを永く國民に記憶せしめ滅め られたい、下野するごも余は一 られたい、下野するごも余は一 ハ部長の

軍閥の各省割據がそ

全人

北平の學生團體

験により盛んに暗甲策師を試みてが警戒に必死さなつてゐるた一程は多年その環態に随いてゐ」るので、一歩を誤れば意外の事態た一程を手をの環態に随いてゐ」の立場から人心撒闹か策してゐた一程は多年その環態に随いてゐ」自の立場から人心撒闹か策してゐた一程は多年その環態に随いてゐ」自の立場から人心撒闹か策してゐた一程。 學良下野を叫ぶ 共産黨も暗中飛躍

これを行はずして何の効 六部長切角の慰留も不成

製業 が 関頭政治統一に 関頭政治統一に 対位核核な なほ學長は解職が許された後は両委員會で處理することになった。 首相ご 武藤軍 五分を藤首相さ 會見 司令官 いはれてゐる

末再び帰任する旨養表された評あったが、ランブソン氏が本年 本庄中將歸奉

八田副總裁 あす朝奉天へ

【東京九日發】第十三回職點總會」帝國代表は九日の閣議で左の如く一決定した

の閣議で

れば世間もこれを認める

間、職制改正の

イントは何處に

研究して

答統一を

つて能率

答•問•

後の満洲諸問題について種々意見

を変すこさいなのた

松岡氏歡迎會

滿鐵社内部の

製造行で山西、村上属理事主共に赴る行で山西、村上属理事主共に赴るので架相接後の 柴輌をはどめ関東軍各首脳部の大 郷、本庄軍引会館を訪問、際上今 さ、他の如くであらう。 で、 他の如くであらう。 下野浦電。

して支配政局に傾程の破綻を描かんと、出來なくなるから――」ところで汪綿像の投じた一様、食べるなら、今から、注文しておこころで汪綿像の投じた一様、食べるなら、作か、食べるかれ

かれ 書間、歩いてるる時、何の音もしい。 高の楽は、可成りに、聴々しい、底 かったやうに感じてるたが、 変 が 窭引 「蛇は、夜は、出ないよ」

若きママさんへ

人通りは、一人となかつた。 前も、後ろも、漢暗であつた。 「何だか、こめいわ」 おもつママさん、殊に続めて赤さん ならつママさん、殊に続めて赤さん



に変はこの水虫にやられる人が響がいってす。際法を。(少年の父)
「変はこの水虫にやられる人を変がない。(少年の父)
「変はこの水虫にやられる人を変がない。(少年の父)
「変はこの水虫にやられる人が変が、 です。原法を。(少年の父)
「です。原法を。(少年の父)
「です。のです。 の間に対しておく。かうすれば強いものです。好とはではこのが地にやられる人が多いものです。好く状いて滞溺を保いものです。好く状いて滞溺を保いるがある事。

を がいてきます。 原でかいても を がいこれとがります。 療法を教へて下されたかります。 療法を教へて下されたかります。 療法を教へて下されたがります。 療法を教へて下されたがります。 原法を教へて下された。 のができます。 原でかいても 層 かいっぱん かいても 層 かいがい かいがい かいできます。 原でかいても 層 かいがい かいできます。 原では、 一般の かいできます。 原では、 かいできます。 原では、 かいできます。 原では、 かいできます。 原では、 かいできます。 原では、 かいできます。 原では、 かいできません できます。 原では、 かいできます。 原では、 かいできます。 原では、 かいできます。 原では、 かいできます。 原では、 かいできます。 原では、 かいできます。 原では、 かいできません かいできません しょうしょう はいます。 これでは、 かいできます。 原では、 かいできません かいできません しょうしょう しゅうしょう しょう はいがい かいできません かいできません かいできません しょう しょう はいかい かいできません しょう はいできない かいできない かいさん かいできない りるものです。 りるものです。 の一ででが計目は、 の一ででが計目は、 の一ででが計目は、 の一ででが計目は、 です。底でかいても腫れた機な出来、 です。底でかれた機な出来、 です。底でかれた機な出来、 でする。

衛生顧問 水をつけると喰みも辿り安眠も 夏の衛生

見られてゐる【寫真は田中伯】 本窓様、五日には郵産開屋次官、六日には報野高行像、 を現て職成したさいはれる総の心臓を思ひ合す時近く傾奪かの形を現て総の失い。 大窓様、五日には郵産開屋次官、六日には報野西府、 ・ とので、大田には報野ので、大田には報野市ので、大田には報野市ので、大田には報野市ので、大田には報野市ので、大田には報野市ので、大田には報酬を表している。「「「「「「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」 通電要 汪精衛

行政院 于兩氏有力 長後任

に到る今日までの自己の苦衷を述べ多年接続の民揺さ、汪の下野動告に歌し一々健を駆けて之を反れて異ととなっています。

後低は整元指 下野後 ・ 子有任が 有力で の學良

山に熱居か 會で、政務は政務 政府に宛義せられ

西 問題につきが、何れも考慮すること ・ 両相き共に山間前闘東長官の優遇 ・ 両相き共に山間前闘東長官の優遇 ・ 大きない。 「これ」を報告 し何等決定を見なかつた したが、何れも考慮すること

ラ駐支公使 本年末に歸任 本富永能雄氏(鞍山製製所次長) 同上鞍山へ ★金并清氏(滿緻矯託) 九日出帆 天湖丸にて北平へ 天湖丸にて北平へ | 本東連 | 本連 | 本東連 | 本東 | 上奉天より | 上奉天より | 上奉天より | 上奉天より | 一上奉天より | 一上帝 | 大時餐奉天へ | 一上帝 | 大時餐奉天へ | 一上帝 | 大時餐奉天へ | 一上帝 | 一 本矢野真氏(外務省参事官) 九日 大連丸にて土海(大連丸にて土海(大連丸にて土海(大連丸にて土海(一十市島(一十市島(一十市島(一十市島(司員)九日午前八時着長春より上村哲懶氏(滿洲國民政部文教

なるがれ 「一介の政治 日午前九時發奉天へ 「一介の政治

軽井は、挟掘して、魔へ振向い 「あゝ」 「少し、暗いよ」

がいた質症よりは、中つさ、左よりらしく、質症の電症は、小さく、対応の電症は、小さくなが、中のさ、左よりらしく、質症の電症は、小さくながやいてあた。

夏と育兒 のが、、、この野の愛といふべきですのが、、この野の愛といふべきで、 をれら天瓜粉なぞといする事で、 それら天瓜粉なぞとい 宮内大官ご頻りに意見交換中

特別全權公使(駐場)

尚武

矢田七太郎

スペークフ戦由帰戦の管 中野水野修真氏は今朝三名の将校 わ中野水野修真氏は今朝三名の将校 わった件びジュネーゲから鷲垣着明日 な

特命全権大

(駐白

永野全權歸朝

調查團佛委員

て八月中に報管書を作成し九月二

コレラの疑ひ

に宛た辭職過 の辭職

失地恢復成ら

ト野するは遺憾

學良、記者團に泣言

同り変も成績のあ 間時に余は就任 関制態の局面打開 を入り、同時に余は就任

は王樹輪、御門 午前正式に南京 東一學良の解職電

無禁代議士その他参観の見送りが 一種外事課長、山崎溝嫌郷が次長 と途來連甲であつたが九日出戦大連 前長官優遇問題 柴田翰長、兩相と協議

をいった。 「月見草?いゝわれ」 に「行かうか」 に「行かうか」 に「行かうか」 に「行かうか」 にい「元ゝ」 時々、すれ合つて、二人をのぞき にい「元ゝ」 時々、すれ合つて、二人をのぞき にい「元ゝ」 「たゝ」 なんで行つたり、二人が、ぢつさ、見つめ にい「えゝ」 上海 程非は、きうひつて、弦上つた が遠くから響いたり―― 蓋音機の でい、所だわ) でい、所だわ) にい、所だわ) にい、所だわ) にい、所だわ) にい、所だわ) にい、所だわ) にい、所だわ)

こ、ボーイが、笑つた。

「お部屋のお仕度は、ちゃんこ、 さ、関は、だった。そして、いっかへ連れてある家々な、ちらっ てるかい 月見草の咲いてる所、知つ ちらつけ

科學的

る時、夏の鑑成皮膚病風の祖の所です。作かの無みな感ったが然し、その美しい脈も鑑がにねれ臓で遅れた砂地のれるとなき女性のみのもつ健康の誇りであり魅力であり 。 作かの 解で 形は ため地に でありま

露出美の味力。 要の審査、抵は賑かな近代時色の展散場であ 要の審査、抵は賑かな近代時色の展散場であ 変の審査、抵は賑かな近代時色の展散場であ

明日 る國際機能調査委員一行は北平の を振めさして委員中では儒委員ク 特高氏は九日出帆天瀬丸にて天津 を振めさして委員中では儒委員ク 特高氏は九日出帆天瀬丸にて天津 を振めさして委員中では儒委員ク 特高氏は九日出帆天瀬丸にて天津 の疑びて入院中で委員一行は北平の の疑びて入院中で委員一行は北平の の疑びて入院中で委員一行は北平の の疑びて入院中で委員一行は北平の の疑びて入院中で委員一行は北平の の疑びて入院中で委員一行は北平の の疑びて入院中で委員一行は北平の の疑びて入院中で委員一行は北平の の疑びて入院中で委員一行は北平に の疑びで入院中で委員一行は北平に のが、同氏は委員一 は、北平 へ ・ にて、また。 ・ にて、ま

イリヤ経中院園するさ.

飛込決勝

ガリッエン(米)

市内十二ケ所に收容

小林が入賞

日本初出場で六等

「信家何の死者一千を越た死亡に際」

益々増加の形勢で各學校に攻

はロシャ人、満洲人、鮮人統十三

れたが、小林一三三點七六點を暴

日本での流失館域家屋百日本での流失館域が上下日より一大三尺

罹災民救濟に 領事團も援助

日本が飛込に業績以上の成績を奉

日本が飛込に繋焼以上の炭嚢を撃げたことは特策に関する(寫真は

ル込決勝で

杉本(日)五分〇一なっ

な少さため像選が行はず

九日日

街を残

ビン全市浸水

懸命な防水作業放棄

本日午前行はれる機定だつた水上

九日直に決勝

、今日は湯に入つて休みます。、今日は湯に入つて休みます、米飯を食はぬので弱つたとう、米飯を食はぬので弱つたとう、米飯を食はぬので弱つたといい。五日前から腸か痛めて困つ

四百米豫選

三章 大横田(日) 五分

〇六秒三

一着 ライアン(療州)五分() (場)

八百リ

きつ、と優勝

入選して大横田語る

米飯を食つて

学过

の日の豫選は人選を目標さしの大権田動選手は決勝を目指

ン毎に前後な見趣

C組一着

九科八 (オリムビールトン(濠洲)四

(オリムピック

ものがあつたが

洲

大横田樂々 ご泳が 四百豫選に全部入選

日本チー

ム勝つ

對米國ホッケー

球選手が暴行

日十

月

病を押

出場の

野客で日本の大阪

\$\frac{1}{2}

女子水上得點

水球域合は十八

水球日本大敗

A

ムヒツクスタギアムで全部機めて撮場する事さなつた

年

七

ロサンゼルス

特電八日發

水上競技第三日

專

図殺到

毎に前後見廻して餘裕綽々として深ざ三者のフトきょ大横田二着となる、大横田は入選目をラストターンから 一門にスタート百米ターンでクラブー米リード杉本ミ鑽く二百米ターがタッチ差で横山勝つたが横山は繋に泳いた、B都では杉本四コース三分三九秋六、三百五十米ターンではギルフラカ赤横山に追ひついた ターンと横山二米接く三百米ターンでは根壁らずそのまって所要時間で他は寒極スタート一齊に出て横山悠々五十米ターンでワンストローで他は寒極スタート一齊に出て横山悠々五十米ターンでワンストローで他は寒極スタート一齊に出て横山悠々五十米ターンでワンストローでは、ギルフラ横山バロウ三名だけ男子四百米自由経緯線のA組コースは、ギルフラ横山バロウ三名だけ 横田で百米ターンで大横田ワンストロー タッチの差で二着さなる、巨組のコース順はライアタイム三分四三神二ラストのターンから杉本環張り ンでクラア約二米リード松本クラアな際に追ふ三百米ターンの松本の一覧にスタート百米ターンでクラア一米リード松本を頼く二百米ター 、大横田は入選目標として樂に泳ぎターンストターンからライアンのラストスバーを変が病氣をおして出場した大横田樂に泳 大いに力派した 連れ二百五十 ラーソン、

-ドに入り決勝に出場することとなった (窓属は石から横山、杉本、大横田選手) 四等

小林田二三點

六等

D組一着 コストリ(伊) 二着 コストリ(伊) 四分五三科 須二點、日一點、カナダ三點、 女子百米決勝

美談

着 〇七秒八(オリムビー・デソン(米)一分

外字新聞も特筆大書

十分より際始、日本チームの力開 の銅像建設 サバラ選手

備運動は十一時に終了したが日本際探は午前八時より開始された準

松尾部隊表忠碑

けふ除幕式

精深いマラソン競手でオリ

我選手賞讚さる 原隊の營庭で舉行

上海事變戰死

者遺骨原除

|上海八日数||上海事題の舞き陸 本人の反常を健そう

る事を決した、又日本駐屯軍司会がの艦艇と陸艦戦略を立対職を取締を取締を取締を取締と

取締るこさとなった

わが駐屯軍

減水後の 復舊工事 一ヶ月からる

【ハルビン九日發】滿洲國書局は

流言を取締る

醫藥配給

車で特速さたが 北滿は未曾有の水客で工事ごころの騙ぎでない、線路復奪には 水がひいてから一ケ月はか、る

北東の風時へ会・本東の風時へ会・大潮(午前)中間(十時)五分

五四四九八島的ニスス四六高の

伊勢屋の

物は敦賀經由

ガラスの金 物。漆器類 111-

では、こて満洲人

イベルビン九日登】北浦は今つ前 かった水管有の大水雪に繋ばれ無機な なった水管をはがて黒作物は残論の事、

一大洪水に鑑かハルビン・・ を後金輪を除き二時間に取り水む を発金輪を除き二時間に取り水む に取り水む

軍司令官寄附

川一水害救機のため五千元を客削した

北滿の水害益々擴大

二萬の住民 行方不明となる

螺々道部所技師清水賢雄氏はチチチチハル方面に出場中であつた満 ハルを飛行機で出版し九日聴器列

帯販矢野備村蕭伯は今秋文展に橋村藩伯來連 南宋書曜



使用ルール明治神宮體育大會

で遊歌師性さいふクラシックな名 死亡者二十名あり魔瀬将軍は銀二一元に総監する糧食な諮問した 志康、辻、田邊) 本原學、辻、田邊) 本明、美濃河剛派出所內(演為、應崎、 所謂、美濃河剛派出所內(演為 東町、美濃河剛派出所內(演為 東町、美濃河剛派出所內(演為 東町、美濃河剛派出所內(演為 東町、美濃河剛派出所內(演為 ダンス教師 許可試驗 近〈舞踏手 ◆申込期日 八月十三日正午まで

中庭球試合に出場した選手を除 により來る十四日午前九時より左 により來る十四日午前九時より左 により來る十四日午前九時より左 により來る十四日午前九時より左 してゐる本社後接續育堂運動具店 なほ近くダンサーの試験は 相高機格で口頭、筆記、舞踏を相高機格で口頭、筆記、舞踏を相高機格で口頭、筆記、舞踏を相高機格で口頭、筆記、舞踏を 軟式庭球大會 た答案を試験官の廣石保

区局 全日



いの感激の胸をふるはせて下さい若き日の夢に醉ふて下されの感激の胸をふるはせて下さい若き日の夢に醉ふて下さ田坂監督の前作「心の日月」「鳩笛を吹く女」にもましてあな ●日活のオールトーキー●伏見信子・島耕二・沖悦二共演 ●日活のオールトーキー●伏見信子・島耕二・沖悦二共演 をはど手風琴……そこに私たちは遠い夢を想ひ出すでありませう。

しませう。 「ガッリンボーイ三人組」は音樂の圏ドイツが送った最初の 「ガッリンボーイ三人組」は音樂の圏ドイツが送った最初の 「ガッリンボーイ三人組」は音樂の圏ドイツが送った最初の 「ガッリンボーイ三人組」は音樂の圏ドイツが送った最初の を階上階下共三十銭にて開放いたします。
イオープニング・ナイト





一葉船來連したもの

刺身「遠慮

飲食關係組合申合せ

八、支那人從業員な職軍監督

前中本社を訪れ

漫畵と獨唱で軍隊を慰問

勘決三(ご)東京美術學校生途本学|標君の整郷な攤産料な食費にして「宇宙隊、満儼従業就な勘問しや」 ばいかる丸で來運した、去る七月といふ二常年、謝政大學出身局。七日この目前な様で東京出餐、土信港里ともの麻着が八日入港の 東京から來た元氣な二青年

打合せ中で、四

四五日滞在の鎌定で

本選手な費めち 変態に検輸大者して目の変態に検輸大者して目 ぎつてゐる

理修·調新

中川五場

ハネフトン専門

の死骸が麻袋包にして遺骸してあるを通行人が変見、大連撃で極謀とるを通行人が変見、大連撃で極謀と

番地に三十五六歳の支那人苦力體八日午後七時ころ市内護間町十九

金壹千圓(臺華流本)

券附

遺棄死體眞性

関情報に努めてゐる

次回大會には 位を争し 山本陸上總監督語る

四、食器や料理道具をよく消薬すご、糜箱を完備すること

手指は常に清潔にすること野菜や果物の消毒をなすこと

必死さなつてゐる

コレラ患者な養生、解験は防魔に株名古屋旅館に日本人賜丁の順性

八日吉林駐屯軍幹部が循泊する吉

吉林邦人發生

キューピー

マヨネーズ

コレラの撲滅に

派出所で無料注射

一、刺身は常分客に提供せざる。

氏は八日午後養網壁のコレラ患者村築三郎、一等水兵内田力松の剛

電話

營口警備軍艦陸戰隊二等機關兵堀

大獎湖店 下島商店 大獎市能賣完十七番地 大獎市能賣完十七番地

陸戦隊に續發

た終へて山本博士譲る 一の徳島中間下がでうらいます。 ●角田不二夫 二〇點六點)

これ以上の成績を期待しなかっ には必ず一位ル等ふ場待しなかっ を選手の真剣な態度は外人間に を選手の真剣な態度は外人間に を選手の真剣な態度は外人間に は特策すである、衆に を選手の真剣な態度は外人間に を対許な博してゐる、衆に を対許な事る。、衆に を対許な事る。、衆に を対許な事る。、衆に 體操は最下位 物具

醫師會が乘出す

郷た機の途に老虎避嫌の海水禁止大連市内外のコレラは日晴しに猫 速票保安保では出願者六名に對し 種で許可制度を執ること

社交ダンスは社會の要求か趣

の三間題を二時間で筆記せよるい ダンス教師さして心得ふべき

人。子供服地は

連鎖街

新安衛 鮮價生 材主 素 料



山にも 海にも

御家庭の御食膳にも

業/格 = 海絲皮瘤業、製林製函業、不油鹼油魚油或鹽業、製造業、製米業、級工所、造船所業/格 = 海絲皮瘤業、製林製函業、不油鹼油魚油或鹽業、製造業、製米業、級工所、造船所

は しゅん は しゅん

=++
品 豊富 村田均一 世均一店





新菜種 尚講義線 宮澤書店四ヶ月修業・第五改正日本藥局方二準據ス にんしんあんま 乳もみ其他機構手足の揺む御方様 は御恋堂下さい ・フッサージ、あんぷく 竹騒を摘む方は 大途美濃町二五巻六六八八番 (8) F. C. C.

科報知風方私力へ山城層用邊局區內天伏吴玉草園分店 大條性的疾む 七日根治確實及經驗親切無中全株者の淺仰一時讓…の聲…期か!



特產續

猛騰

大点的輸送

東支鐵道

野に家賃高騰食料品鉄乏の強わり

北满大豆全滅豫想

一豆は更に十八錢高

(日曜水)

氣遣は

の 直離して居るが、例年育五十萬地 直離して居るが、例年育五十萬地 が、例年育五十萬地

器郵も北浦筋の飛れ南支筋の利峰質等で一級に極立ちさなり結局十八後水至十後方の経騰などで助引器・大豆は全総の悪悪に陥るのではないかさの観測が有力に行はれ一族に脱ては船衛手幣を急ぐ結果能練騰して路騰が逃つた、就更大豆は大水雪のため部分南下不能さなるに止まらず恐らく各混線に於ける腰に不安人領は底々数厚を加へ終結船調子を網返したる後大豆、高粱は影騰な遊じ豆粕、豆油は相呼野に不安人領は底々数厚を加へ終結船調子を網返したる後大豆、高粱は影騰な遊じ豆粕、豆油は相呼野になる北浦大豆の南下不能の意報を入れて昨場一階聚騰な渡じた大連特施市場は九日前場に焼て水雪による北浦大豆の南下不能の意報を入れて昨場一階聚騰な渡じた大連特施市場は九日前場に焼て水雪による北浦大豆の南下不能の意報を入れて昨場一階聚騰な渡じた大連特施市場は九日前場に焼て水雪による北浦大豆の南下不能の意報を入れて昨場一階を騰な渡じた大連特施市場は九日前場に焼て水雪による北浦大豆の南下不能の意報を入れて昨場一階を騰な渡した。 おお大小の特定部は何にも大いる権手が繋んであらうさいはれてある と 「一葉五百八十三単に達し現物大豆もまた百五十里の手合をみた、可給し南文族の新規の顕微経動して 「一葉五百八十三単に達し現物大豆もまた百五十里の手合をみた、可給し南文族の新規の顕微経動して 「一葉五百八十三単に達し現物大豆もまた百五十里の手合をみた、可給し南文族の新規の顕微経動して 「一葉五百八十三単に達し現物大豆もまた百五十里の手合をみた、可給し南文族の新規の顕微経動して 「一葉五百八十三単に達し現物大豆もまた百五十里の手合をみた、可給し南文族の新規の顕微経動して 「一葉五百八十三単に達し現物大豆もまた百五十里の手合をみた、可給し南文族の新規の顕微経動して

りさ言はれ、今間郷々水熱を 豫測を許さい被害 北滿經濟界に大打擊

米國高に刺戟さ 各清算市場色めり

北滿への移民は 治安維持完成後

第のものでないらしい、從つて今時が変別・職権が関係があり、 でを懸か裏切り職がな技績外部が の質法效値鏡いたが質素値はこれ の質法效値鏡いたが質素値はこれ のでないらしい、從つて今時の多い。

紐育株式市況

不主為替 10 明天分三 20 明八分三 ルメニュング。10 明八分三 火米 10 明八分三 火米 10 明八分三 大十二 2 10 明八分三 10 明月 10 明月

さた氏は調査要目なる移民問題に 直視察中であつたがこのほご歸版 関東廳農林課長田中稔氏は山田農 田中農林課長視察談

發表を好感

いた星した、常市もこれな様で食は遂に午後に延刻するい

されてメリカ電信株は二市四分の 本でのアメリカ電信株は二市四分の 本でのアメリカ電信株は二市四分の 大きのアメリカ電信株は二市四分の 大きのアメリカ電信株は二市四分の 大きのアメリカ電信株は二市四分の 大きのアメリカ電信株は二市四分の 大きのアメリカ電信株は二市四分の 大きのアメリカ電信株は二市四分の 大きのアメリカ電信株は二市四分の 綿糸七八圓高 米棉の急騰で 米政府の强氣的

権道を續げた、

豫て多量の資物

收穫豫

想發表

全滿商議

融資を請願

きのふ請願書を發送

五品 昂 縣

代理店 大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番

||日清汽船|||出帆

國際運輸機

天 津 行

四個数日午前十四年間 (1) 神戸)大

大阪期米 前最新前場引 順 前男 前場引 限 前男 前名 限 前天 前名 展 景等 大明 景景 景景

哈市の特産

一回来権政に豫 米棉狂

塊塊及

七個歌に押上が立會 大型へ再び立會 大型へ再び立會

第三回即戶日本

中度麻袋 野筋直被 三留比吗分一

海為替情報

是保/袋达五九五〇 六〇八〇 大豆(裸物 — 五十車 出來高 三十車 由來高 二五九九〇 (新約)

一芸 へいナイルのが カルデヤのが カルデヤのが かかチグリス

中前十一時奉天丸 八月十七日 一下前十一時奉天丸 八月十七日 一下前十一時奉天丸 八月十七日 一下前十一時奉天丸 八月十七日 一下前十一時奉天丸 八月十七日 一下前十一時奉天丸 八月十七日 一下前十一日 一下前十一時本天丸 八月十七日 一下前十一日 一下前十一日 一下河東東 八月十七日 一下河東東 八月十七日 一下河東東 八月十七日 一下河東東 八月十七日 一下河東東 八月十七日 一下河東東 八月十七日

水路圖誌海圖服寶所 中二十十十六部會社 新鮮郵船株式會社大連代理店 日本或會社大連代理店 日本或會社大連代理店 日本或會社大連代理店 大連市山縣通營送七八四六番 大連市山縣通營送七八四六番 大連市監部通吾妻橋 大連市監部通吾妻橋 大連市公司六番 東職客荷 九 二 商 會

できた。 を民の最適地は海倫な中心さする。 を民の最適地は海倫な中心さする。 を民の最適地は海倫な中心さす。 を組織による集團移民が最適で機械自作併用の農耕法が長いさ機械自作併用の農耕法が良いさ機械自作併用の農耕法が良いさい。 では、一部の次野だが未だ鋤の加へ を組織による集團移民が最適で では一家族 が、一部では一家族 が、一部では一家族

から

◆…その北浦教育地帯が最近稀介の大淡水に見郷はれ、大豆の山の大淡水に見郷はれ、大豆の山の大淡水に見郷はれ、大豆の山

相場は一級に在腰を楽し、上記の相場は一級による品薄により先高を鎌根 され先物取引をなて密業者は大手 され先物取引をなて密業者は大手 がないはず、小資本の者たるた間

株式、綿糸、銀一齊高

を書も動からざるものがあり多大

感念 されるころであり

戦後減かさへ除想されてゐる、

本 清輸出にも懸からさる姿響を與へ であるから今回の大洪水が北溝經 が開業に與へた打撃は非常なもので が開発に與へた打撃は非常なもので が表現に現るがはからさる姿響を與へ

示せば左の如も、一般によって、一般に表して、一般によって、一般によって、一般に表して、表して、一般に表し、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表し、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して 鈔票奔騰す

一般人類は光径高見感と認序さな七十段高さ配機と場面活泼を楽したれにつれ五記は小一圓高新夏六

職き強針型の買び物目かち外電は 萬株解合成立にも拘らす今郷は引 東京九日後 新東八月引催で三 東株昻騰す

例に見て來年の出來秋

北濱定期の答は大新一個八十銭高ご顕統小示・支京短期の東新・三個八十銭高ご蘇騰・引・八十銭高ご蘇騰・引・八十銭高ご蘇騰・引・八十銭高ご蘇騰・一個高、新知六七十銭高、延は小一個高、新知六七十銭高、延は小一個高、新知六七十銭高、東新は二個八十銭高に寄り引は更に四十銭高ご引締った十銭高、東新は二個八十銭高ご引締った。

計 銀(金勘定) 倫敦向電信電(15) 志安片の分の 紅育向電信電(同) 全扇のの 上海向電信電(同) 全扇のの 原(銀質) 遺園の 日本向電信電(同) 全園の 日本百電信電(同) 全園の 日本百電信電(同) 全園の

地方公共團體に

預金部より融資

産

五品 (引中寄引) 新足 (新足) 新足 (新足) 新足 (新足) 斯足 (加) (單位十段) 一二 (一二 八) 《 先

内務省より内示通知

峠を越す

大豆猛騰

滿 鐵 株(保合) 滿瀬舊株 四十九圓九十錢 黃瀬新株 三十七圓五十錢 黃短前湯

五二六五會

大連市山縣連二〇〇番地 大連市山縣連二〇〇番地 大連市山縣連二〇〇番地 では八九一・五〇〇一 乗船切符登6年八九一・五〇〇一 乗船切符登6年八九一・五〇〇一 東船切符登6年1000円 1000円 10 是 北九州 商船 出机 理話の六人一・五曜話の六人一・五曜話の大連市須勝町の理話の大連市須勝町の理話の大連市須勝町の

職省預金部より使利賞金の融通を「國長官に内示通知な養した 高利能情換資金に発電するため大 性の耐電解験道條件を決定八日全 政緩和のため全國地方公共戦性の 額を四百五十萬圓に限定各公共関 、東京八日教 内勢省では地方財 なずに決定その割高額は七年度線

を関いている。ドイツの機械輸出機能のである。ドイツの機械輸出機能のである。ドイツの機械輸出機能のの三海はロシアへ向けられ、アメリカの昨年度トラクター輸出中四分を関の難紊音線は多くさも一九会関の難紊音線は多くさも一九会関の事業に多くさも一九会関の事業にあると、変に本年も今海の所ではドイスを、関に本年も今海の所ではドイスを、関い本年も今海の所ではドイスを、

一九三二年一月より三月までを示

◇ 消羊棉金繳繳 九三〇報 及製 物毛花物鋼品 解落の結果さ見られてゐる。 を標化羊毛等の輸入は衝滅しつ、 ない。これは國内生産垢加き價格 がある。これは國内生産垢加き價格

對外貿易

結局行詰りか

アの

動脈輸出に軍要な役割な滅じて 主要買入先

サーボアメリカは激減を示してある。こは驚響下流の為めイギーボアメリカは激減を示してあるとはアメリカがロシアの支援能力に幾分時間を持ち続めた為めでもに幾分時間を持ち続めた為めでもかった時間を持ち続めたちがでした。

- SVA.

思 い切り

10厘里亚大大克·奇 養表日本は大蔵管画場月報より機 一部はロシア館である。戦中ドイツは昨年 の一部はロシア館である(戦・イツ輸出 でもむるに至った。ドイツ輸出 である(戦・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アイツを である(戦・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカ及びイン・アメリカなどのである。 リスの野藤神道が満ると〜増加し

といってはなからうかさ言うなが離さにです。 をなが離さいてなからうかさ言うななが離さいて来たにでして、 をなが離さいてはなからうかさ言うななが離さいて来たにある。それはサートを取りがこの逸を頭話さして下るなが離さいて来たないとうかさ言いた。それはサートを取りが立ちらかさ言いた。

満鐵株の御用命は **漸鐵 株 絶**

宣三羊商行 、御買入時

好の

師· 消羊棉金級線機總 5 費 及製製 節 物毛花物綱品具額

建設と輸入

性別の指摘、ロシアのみは盛に 何なる手段によって決済するので整視の指摘、ロシアのみは盛に 何なる手段によって決済するので輸入制限を以て外層品の防止に一 支掘能力は存るのか無いのか、如物人制度を設置が振って開放政策や は一種値を買ひ込んでゐるのか、

◆ 消羊棉金 纖纖機總 及製品 三 物毛花物鋼品具額

部内の信賴厚い

小磯新任參謀長

若月大連市議談

認めらる

關東軍某少佐談

精南が動物学良感情が連ら

マ深刻ならんさし、學及な援助するの餘力はない、學及も亦東北失地恢復の實力なく徒に國民 動取して之を私し、到底東北失 地間顕解決の望みはない、との 地間顕解決の望みはない、この 原展の負擔を重くし國家の萬全 が襲るものである、速かに下野す を罪が國民に謝すべきである。

『南京八日髪』 汗緒郷は依然南京 には頭原しないさいふがそれにつ には頭原しないさいふがそれにつ アスポートな入手した事が判断し

彼の鄙騒は決さ

學良は國を過る

汪精衞の痛憤理由

汪精衛既に

外遊準備

米温後初めて記者閣で會見し右の

張學良

はツャシイマ

滿洲に居て選

010

蔭口は禁物だ

【漢日九日發】 新介石は窓に朝養 日本軍将に熱河を侵犯せんさす斯く重大なる時局拾收に學良を置いて誰が當り得ん議を蘆山に開き學民能學につき影響協議を修了事になったが、春は順定者に黙ら 介石江反對意見表明 拾取すべく汪精衛に對し類く程使の意報が登し、群介石、林森、汪精衛の三巨頭 上 頭 會議

こ學良の下野に反對の意を洩らし 北支各機關口訓令

王樹常、學良の命に

| (天連特體九日盤]| 夢良は昨川正|| により管下の各機關に左の短く調査に対するが、目下のこころ何等返電に接近で熱も中央が果して許可する記職電な登と事務罪解がか課題と かるかも不明なる故、各官は自然に関長政府主席林森以下に對し 今した 知で然も中央が果して許可する かるかも不明なる故、各官は自然である。 電子を設置した 東部で、新経典等部長級要人が語 かかけ注の概念を表めたが注は之 を育かす更に昨夜は岡府長委吳維 な育かす更に昨夜は岡府長委吳維 な育かす更に昨夜は岡府長委吳維 な育が東京、東公東公 を記したがには之 學良問題協議 の野、之亦一石二島前の策である、二十 支に存する講だが、然といづれにした。 でいるるが、監地での経験では、多く圧離解の上手を行く大芝居でいておい、選は下野するにとてもない、監地での経験では、多く圧離解の上手を行く大芝居でいておい、選は下野するにとても、でない、選は下野するにとてものでない、選は下野するにとてものでない、選は下野するにとてものでない、選は下野するにとてものでない、選は下野するにとてものでない、選は下野するにとてものでは、大芝居でいては、一個の電報であって表面に対する。

學良軍の接收は

何、朱等が最適任

汪精衞、記者に語る

蔣に歸京督

度歸京の督促電を養き 復職要請 中央政府汪に

「上海九日登」 に動きた、これに對き中 のは関家の柱石だから開 では関家の柱石だから開 では関家の柱石だから開 滿洲國建國 舊政権の無能力に因る

にかずを忘れてはならぬ、事態に際しこの背景を知らない外園の一般興識が、日本軍隊関連し、同紙東京通信戦パイアス氏が日本の電隊をして遂に起たざるを得なく動にか何なる批評が下されるにしても、日本の軍隊をして遂に起たざるを得なく動にか何なる批評が下されるにしても、日本の軍隊をして遂に起たざるを得なく動にか何なる批評が下されるにしても、日本の軍隊をして遂に起たざるを得なく動にか何なる批評が下されるにしても、日本の軍隊をして遂に起たざるを得なくした事後の無常が下されるにとても、日本の軍隊をして遂に起たざるを得なくした事を応れてはならぬ、事態に際しこの背景を知らない外園の一般事能が、日本軍隊といる事を忘れてはならぬ、事態に際しこの背景を知らない外園の一般事論が、日本軍隊といる事を忘れてはならぬ、事態に際しこの背景を知らない外園の一般事論が、日本軍隊の事業を取得した。 滿洲國建國に對する最良の辯護は舊政權に國政處理の能力がなかつ に對する何等かの数強策が続れたさいふ事は何さしても 語政権 こ 間で も何等かの緊痛薬が識ぜられればと、 しても日本の不幸であった、日本さ

洲國駐日代表

た派遣することに | 得た三千九百九十二元を加へ一人

定例閣議々事

常り大洋四角宛七萬三干

再度閣議に諮り決定

ス長官の不戰條約論に

決定を見る常

ゐるさ【新京電話】

二宮前司令官

十二日離奉歸國

り報告あり土民は非常に整流して二人に分配した七、八日縣公署よ

懐徳縣窮民を

のであるこなど外務電局は極度に憤慨しこの點に關し、人民官の注意を喚起すべく近く何等を弄してゐるのは事實を誣ふるの甚しく國際關係における我並屬を誤解に導くした漢語中、今回の滿洲事態に言及し我國を指して恰も 侵略國であるかの言辭、東京九日費。米國粉長官スチュソン氏が七日の外交調實會席上において不職條級の郷力についてな

不元を受け、これに関系ではこの下時

り九日各方廊に告別の接続に纏つ の書生、女中を加へて九名で見波といっ、あつた二宮憲兵司令院は 底に大郷東京支社長、西脇秘書、されつ、あつた二宮憲兵司令院は 底に大郷東京支社長、西脇秘書、 大連より出郷へた梯秘書館、應行 一路大速へ配つた一径は美人、会 事態以來治安の低に離り後に転す

わが外務當局憤慨

かの態度を執る模様である 才幹は夙に て赴任するのだから中將自身もちな擔つて關東軍大参謀長さした婚って關東軍大参謀長さしたは今本時めく中將さなり少壯氏は今本時めく中將さなり少壯

重大性を加へた 獨立後の満洲國 井上新守備隊司令官 柳陽下

理由により出来得る限り便宜を認めてはた記の際情もたが関東殿でもては左記の際情となが関東殿でもては左記の 三層議代表は全面商議職合會を代村井大連、飛原長籍、野流奉天の

『十海九日發』淅洲國顧問さな

聯合商議要請の 低資二千萬圓

關東廳融通斡旋快諾

並みに安くなれば非常に在滿商 立本高期人の郵便貯金にして母 関に保管轉換されあるもの二千 数百萬圓に達する在滿邦人の事業は 大本満邦人の郵便貯金にして母 の本流邦人の郵便貯金にして母 を表表した。 の本流邦人の郵便貯金にして母 の本流邦人の国間に達する在滿邦人の国 の本流邦人の国間に達する在滿邦人の国 の本流野とれるもの二千 を表表した。 を表表した。 の本流野とれる。 の本流野人の国間には明常に在滿商 と、 の本流野人の国間には明常に在滿商 と、 の本流野人の国間には明常に の本流野人の国間に の本流野人の国間に の本流野人の国間に の本流野人の国間に の本流野人の国間に の本流野人の国間に の本流野人の国間に の本流野人の国間に の本流野人の国 の本流野人の の本流野人の の本流野人の の本流野人の の本流野人の の本流野人の の本流野人の の本で、 の本で の本で、 の本で、 の本で、 の本で、 の本で、 の本で の本で、 の本で、 の

藤三相は九月閣議散會後官邸に居

中で十一日の定例歌語で最後決定なな 中で十一日の曖昧歌語に上程歌語 中で十一日の曖昧歌語に上程歌語 シドニー在勧破仰付 機領事 村井 **E**救會議 關係閣僚時局

一、高等官官等俸給令中改正の件 日餐 | 九目腺議決定事項をの好し 現実力、

英國在動被仰付任大使館參軍官 大使館一等書記官 摩三

が私の以前の知識れ以てすればこことになりそのために来滿したった。 満洲の治安の問題についてもまだ! (単親はあるだらうでもまだ! (単親はあるだらう

馬敗將死體

突更に紛糾か

しても學良さ汪精術は正に正面動 解者の間に 平津地方の 歡喜 利を来すであらう

前的策動により相當

來水せる實際 衆は獣喜して野 良の下野に 失地恢復は

は

をは最も希望した處で、 覆ふ能はざるに至り、學與長く信之をある、八日北平から しつ、あるも、それは國民に對すてある、八日北平から しつ、あるも、それは國民に對する地心等が強に無偽無能は業日を動騰的宣傳にして大規模の活動を表し、一般を表し、一般を表しては今中北支一帯を編出して、一般の形式を表しては今中北支一帯を編出して、一般の形式を表しては今中北支一帯を編出して、一般の下野道電に平津地方の民 現象員は日に月まり く事な子學良一派 | 喜してゐる 『奉天電話』 深刻ならしむるも | さべ津地方有力者は彼の 欺瞞宣傳

林滿鐵總裁

きのふ神戸發大連へ

し彼が過日養行せし愛國證察の如 平津貨業家はこれを拒絶しつ 本天の壁飾手瀬のため腹腰に派遣 奉天に教育中 警官練習生

のはす【奉天電話】 「日本教会を経過」といい、同少将は来る十二日午後三」された旅順等「主練者は八十たが、同少将は来る十二日午後三」された旅順等「主練者は八十 見て奈天署にて規定の母課を授業して止むなく練習教育は鬱備の陰をは明確き態態繁備の必要があるの するこさゝなつた『奉天電話』

松岡洋右氏談

邦人は 直接満洲國官吏なり事部にドシーへ誠志わる強硬り事部にドシーへ誠志わる強硬が患者のやうな無持であったりませる。 直接 海側 国主な

トホテルで小順市長、竹内民政器に九日午後六時学から大連ヤマー流満瀬訓護基松岡洋石氏の來連れ 松岡氏歡迎會

の松岡洋有氏』

劇給女』

る

組二

見

うさ計載して居る學生諸君にさる体かを利用して植物を採集し

の懸極さ思はれる黄色の花がありナなどあります、この他小あやめ

本にはない植物でこれも分布學上す、これは歐洲にはありますが日

色)やハナシャリントウ、ツクボーの)やムラサキシキブ(質が紫

新水寺近くの河には大赤花があります、 熊岳媛、常龍山にもあります、 響。

これかいたしませう これかいたしませう これがいたしませう これがいたしませう これがいたしませう これがいたしませう これがいたしませう これがいたしませう

(5) 三大郎さんが立ちあがつて後に向ってもました。三大郎さんはひってもました。三大郎さんはひってりまるほごピックリして、メ

した。「難は小様なんだま」 三太郎さんはもう一度無いものを

のあさについて行きました。ころととなけてなさい。」三大郎さんは小猫 三太郎さんはだまつてゐました。 か様は大きな木の根もこのまつく ちいほらあなの中にはいりました 「きあ、早くはいるんだよ。」 小様はためらつである三大麻るん ではないかです、無臓法がなっけ豚食をさけ、感じい室に腹がある。 をつけ豚食をさけ、感じい室に腹が

醫にみせなさい

生法をお教へ下さい ませうか、最も効果。 ませうか、最も効果。

五洋

〇九行





くれます、簡化器械は母乳聚蜜児 離乳してからの子供に多いものでが続ければ従って景官が非常にお 母乳茶蜜甲はめったになく、大狐の際な病類はありますまい、胃臓 に多いのです、また病類にしても かしている には全く稿で、大狐、人工聚蜜児 たど與へてあけないものさかその一歌

(日曜水)

次に凌水寺には北支那カラス

最近小平島、長山別島、旅順の最近小平島、長山別島、旅順の

授乳中の母乳は 偏食するな 乳兒時代さへ健康で通せば

モウ占めたものです だけ色々の食物を振り、殊にお野です、乳が降水だら、もう占めたもせる事が出来たら、もう占めたもでな事が出来たら、もう占めたもので後は危険な事はありません、

日 では後水寺、小平島、老虎海、旅 順の老皷山、金州の和岡山、大平 前、普融店の小黒山さいふ所でせ う、大連老虎遊の山では再通一般

の植物が採集されます 田学草さ稱へられてゐまず、これがが田の気で葉が四枚あり、その葉の配の気で葉が四枚あり、その葉の配いたってゐるのでが、日本のでは、これに關東州内には様な草で鬱染

外 大森医院



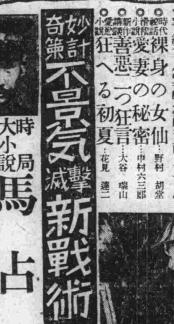
ならない

明野 胃糖販を使用して焼めて食効に たのですがこの薬の缺點は胃を密 しますから濾藍の臓を服用されて をますから濾藍の臓を服用されて ですがよいでせず、焼嘘をの他 になったらば中止さ て装飾的に作用するかは確言できた情報内の高地醸酔を防止するの なったでは差数ではなせん。 がさは申されません、クレオソート丸服用は がさは申されません、クレオソート丸服用は がった申されません。 りません 體中が痒くて

問一般は厳日來或る種の病氣 期前に體中がかゆくなつて仕方に悩まされてゐまず、症狀は週 た様になって参ります、暫く立ってまるで身體中を蜂でもさし

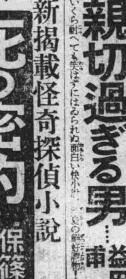
の紙 批 各 通紙種屋

でコレラワオ









佐々木邦 藤の家圓樂

者が特に本誌の爲めに渾身の力を傾けた大力作

※の取より家庭の取じ。 整幅家、像人さ呼ばれる人の生立ちには必ずその母の嫌き道は何時の代にも矢服り良妻鬱母なのだ、大政治家、ち道は何時の代にも矢服り良妻鬱母なのだ、大政治家、あるが、娘に繋ずる場合、舉問よりも先づ良妻繁母さた 満州娘にも良妻管母さなる立派な要素を権つけるべく父兄は常に注 ここを以て一種の誇りことである、勿論これは非常に結構なここで

たづ良妻野母ごなる道を教へ

大學者、

東京学書にするか不幸に導くかの 大切な關係を持つてゐるのです、 大切な關係を持つてゐるのです、 赤ん坊は是非母乳で育

植物採集案內

關東州内は斯んな處へ

珍らしい植物を發見するには

北向の谷間が第一

てられる事をお契めします、 が使ふ職業が人は普通家庭にある 婦人に比してお乳の出量が悪いの です、これは除り刺説が悪いの にこ色々の食物を乗め、食が息いの にこ色々の食物を乗め、食がしる様 たりありますが、母親が悪かった には色々の食物を乗め、食が息いの には色々の食物を乗め、食が息いの にはしてお乳の出量が悪いの には色々の食物を乗め、食が息い。 和な心感にある時はお

注射の出來ない

・姙婦の

せう、ここではテウセンシモツケ 地画 内でも最も幅らい山で 内でも最も幅らい山で

刺戟や 心臓はで

だけさけるべきです。大に最近は 変快するのに困難です、これはお 全快するのに困難です、これはお で、乳がかこの脚類になりますさ が、乳がなってのに対している。 クレオリート丸服用はコレラ

豫防の目的を達しません

水原

非常に興味があります、この他に 発草で香汚草さいふのが頬にあり ますが、これは州内ではここだけ ない。

クレオソート丸を常用致します。

コレラ豫防について うか? (一妊娠)

し、夜市中に連出で様な事をせず と、夜市中に連出で様な事をせず とて欲しいものです。今井小泉科 い自由な生活をさせて下さい、然 して欲しいものです(今井小泉科 し、夜市中に連出で様な事をせず と、夜市中に連出で様な事をせず と、夜市中に連出で様な事をせず と、夜市中に連出で様な事をせず と、夜市中に連出で様な事をせず といるのです。(今井小泉科 NAWA NA 麒

大切ないける気が知れている。

!! ひ撤說小名の判評大

フェーに違いないのです、実際的なからげれば誤解できまずまい、さいなければ誤解できまずまい、さいなければ誤解できまずまい、さいなりです。 ストアも、あちこちに増加し珍しくもありませんが、最評鑑か太平にか出来ました。最評鑑か太平に ひたい他、いつも酢焼な事はアメなこさはすべてアメリカからさい 一 の「一仙カフエー」はパ ものです、メニューは繋くが。 ボテート、アニオン(工業) ボテート、アニオン(工業) ボテート、アニオン(工業) ボテート、アニオン(工業) ボテート、アニオン(工業)

北人類をひいたテンセン の不景氣を言て込んで開店 べても、十二、三仙で一食でまさ

カのお話 工

年達は曰く、満洲育ちの娘は上調子だ、農業強い、しさ無い。 には満洲育ちの要性と総織しないのだらう……常然清州育ちの要性と総織しないのだらう……常

満州で前つた女性と並んで結婚するさ……」そうして現在の態をんがざしく一輪人されて来るのだ、或る人は云鹿の態をんがざしく一輪人されて来るのだ、或る人は云鹿の態をんがざしく一輪人されて来るのだ、或る人は云

但しアメ

の女性が最も

と美ま

コンラを出して大勝さしてある際 六道衛が撃公司(頬す者社)のが 六道衛が撃公司(頬す者社)のが 六道衛が撃公司(頬す者社)のが

吐瀉患者收容

勝振山("o)が疑似コレラミ決定としなかつた素天跡盛地も棒立町許力。かくて一名のコレラ患者から出さ

短線にの流水を飲いまた 一般に対して、 が大子に起きを被水線を指に居なったが、 が大子に起きを被水線を指に居なったが、 が大子に起きを被水線を指に居なった。 本線に店を訪れ倒その他二、三の は大方を訪問して後へ降るや中海。

設、市街交通パスの運輸)、交通機関の完備(外國電車権

電氣五斯工事の統制)

・ はま月四日芝罘九出餐、海路鴨 ・ とはま月四日芝罘九出餐、海路鴨 ・ とはま月四日芝罘九出餐、海路鴨

地區制定の範圍(住宅、商舗

安東附屬地に

眞性發生す

をならたが、本人は安東で兵士を 志願し既に公安第五中際に入除することになつてるたもので第五中 には直に王を造り振ったが、勢七 では直に王を造り振ったが、勢七 では直に王を造り振ったが、勢七

競馬場關係で大恐慌

奉天附屬地区

レラ遂に侵入

豫防注射未了の者に

旅客に對こては着帰に於て五日旅客に對こては著帰に於て五日射歌調書(六ケ月以內)携行なき者に對こては該曝にて康防注射な爲すから受けられ度い、平射歌調書(六ケ月以內)携行なき者に對こては茂寧に対して成党維防注

大奉天都市計畫

建國委員會のその大綱

八口百萬の

來の大家天が前提さして

市計議家の完成を見る領である

満洲國の

吐瀉し廻る

安東に怪患者

日下地震委員會に燃て進めてある 大塚天都市計載に大饗の浦洲國家 が既に市政公署の手によつて完成 が既に市政公署の手によって完成 が既に市政公署の手によって完成 が既に市政公署の手によって完成 であるが都市型 日本・地品刊を見る部であるが都市型

『奉天』新京本天の都市計画家は

都市計畫

九日から强制實施

撫順に真性コ

八日三名罹病して死亡

の外に在

た

『安東』不塚な支駆

假病のコレラ

密輸者の芝居

専ら調査を進め 移民實施口明春 無暴な渡滿者の逐日増加に

氣をやむ郷軍聯合會 奉天省内の 大目玉を喰つた、係員は「こ

の場所は武城の通りであるが今日 は武城の通りであるが今日 傳染病

百九十七名ありその鄭楽系統は左 この中東性コレラで死亡せるもの 下まで死亡せるもの 下 は船上生活者にして天津方面よめコレラ保繭者な發見せるが右 後無順までの里程及び附近部落の中五名組跡販売りを貸たなしたの中五名組跡販売りを貸たなしたの中五名組跡販売りを貸たなした。 南方十五邦里南山城子に水田本の合流脈城は六日北山

幅六尺の防災溝を構築してゐるさ を開始したので住民の大部は目 海城出動の

肺範教育の 奉天部隊 骨と共に歸還

奉天教育廳

の命令により職無法院一帯から生 を止した、南総方廊から言単によ を止した、南総方廊から言単によ を上した、南総方廊から言単によ を上した、南総方廊から言単によ

八百十六個の増収を見てゐる

意送に至っては左の如く前年に信告を送に至っては左の如く前年に信告を表示される。 の事がは驚地物産の移出を物語るので殊に内地省網連絡品が多い もので殊に内地省網連絡品が多い もので殊に内地省網連絡品が多い もので殊に内地省網連絡品が多い のは書ぶべき現象である。 の質数 は高いのが出るが語る。 降南の關係で鮮魚野菜類の減少で減ば遺憾であるがこれはコレラ、 有重量に於て一萬解配に割方の

> 講習會 風氏の

在 來 後は皇軍の聴問を **W**山北二條

夏季廉賣デー

事さなったが参加郡店は全然利

開して大陸の決定を見た上 ら満洲國へ

几月下旬東京出發

學童答禮使節 全國各小學校から十三名選拔

よった、前一位は三名の戦戦に批戦され同月世四日大連殺直に新京に赴き警邏と交際をなら十十三名(東京、大阪は二名院)職族ら九月十九月東京養警職使節さらて渡浦の途に着くこととる祭職さして全層小學技教育會に於て目下その郷飾中であるが學堂使節は全國各地小學院より ■妻夫 | 満州より内地に送られ日満の見重な遠じて堅い撮手が交きれた満洲関小女使節に對す

層者さなつて被別の 山

中であつたが愈々五日後工したの 中であつたが愈々五日後工したの で六日酸液出所より移物し漆成式 が頗る完備してゐるので幾百の酸 が頗る完備してゐるので幾百の酸 仲辻町派出所

中央會を組織 神楽殿ですると共に被土町変を特別ないより ・ はとめ大日久と振りに乗舎とれば、 ・ はとめ大日久と振りに乗舎とれば、 ・ はとめ大日久と振りに乗舎とれば、 ・ は、 久方振の再會

附屬地の

関して、気持よく快廉せしめ

當地公會堂遊戲委員會は既報の姫四年館市民主義の師さなつてゐる 下答案験会部出版の下に開會した 公會堂建設委員會

はガーゼに少

のアスター

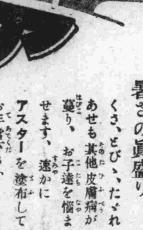
關東軍異動者の 盛大なる送別會

四五〇 ける賞民教派のため目下千倉市内 地元九 練職部窓の緩助を得て高粱の禁定で八九〇 豪集中で一千石を薫泉の豫定で八九〇 高泉の部 今明日奉天で開く 東集中で一千石か覧集の際定で八 機蔵宗家の謎助を修て高楽の客解 で一千石か覧集の際原で「八

通げ出し年前五時頃勝村とた、な去されたがその中七名は隣か見て

取引所活況 婦人會副會長

お手當下さい がなく、寄生機を設備すると同じてスター」は無刺戯で割作用





大の英語の時間な生滅して各 で、製工の何れかを置き日本語科 で、製工の何れかを置き日本語科 で、製工の何れかを置き日本語科 で、製工の何れかを置き日本語科 で、製工の何れかを置き日本語科 夢年に日本語を無遇三時間教育な─ しめるさ 撫順近郊に

わが警備狀況を偵察 糖の地方配送大瓶 一 我等は表明 で五十線を である。 流大東灣郵便局

近く通溝城を襲撃か 會議を開催し役員任命

双復た蠢動

る」さ称し流

通行人に追突

九〇〇賞々ケンには、大連を表して、これでは、大道路の一大の一般では、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、大道路の一大学を表して、 アーの把手を刺込みをが抱いて 大地震に懸して来た

撫順驛七月中の

乘降旅客と貨物

昨年に比し異常の活況

七百餘圓の運賃をあ

高粱寄附募集

警察署移動班

非常時警備 熊岳城 準備全へ整ふ

勝し髪ある本社々長盃を獲得 子

撫順炭出炭高 を見なかつたり

整度に搭載を

一、非常時に於ける在郷軍人、位 徳側の召集に関する件 1、召集方法 の名集場所で登載する件 2、召集場所

郵便配

匪賊

續く匪賊の脅威

四平街を破る

奉天警務廳の

単及びサイレンな 魔主し

全四平衛を十二種目

十九點五で観山軍優勝と同夜十時上競技を行ったが六十二點五新四

匪賊婦女暴行 尚守備隊、憲兵隊、劉祭署、在編

來る

應援警察隊

大石橋

日が七時から料率東郷に無総合な一所緊要なるは情中溝鐵理事の來安な機さし六が、七日恵には情中溝鐵理事の來安な機さし六が、七日恵に

大 が、七日更に激魔が酢の家鹿なは、新規の軍法な以て活動しつとある

あり素権の止むなきに変り、金州の日歌戦店、脳水子は滅手に事故な影響コートに続て開かれた、此 球大会は七日午前九時より

南日氏出張內外編 当の船便にて内地へ向け、

金州軍優勝

州內北部庭城戰

を在年金年9 高 るのニヘヨリ

である事な能く受入れて欲しいさ である事な能く受入れて欲しいさ の人には定められ、

不眠不休だ誠に無の書で

める在住民は之等の

黃子明氏講演 庭球戦ご綱引

一條大通り赤城町以前居住

空干五分着列車で

上田川田



がの下に開始、名古屋三 ・井日(壁都)三氏衛地 を成場において他田(球 を成場において他田(球

準優勝戰に

二間後或田中前テキサス軍

大連叉勝

名古屋力戦及ばず

特電八日發

節四位

選手権数

第二位

部選手の三次を 七二な公認

記錄公認さる 南部の三段跳 三等アメリカ、四等ペルギー等フランスの勝さなつた、前ち

拳銃密賣事件

嚴重取調べ

國民政府へ賣込の事實上る

阿點干辦以

消箭

全市に全滅に瀕す

々急

支那街は宛ら生地獄

オリムピックの精華の

けるわれらの選手が盛んに パクついてゐるころ

入院をこばむ

マラソンの機選手

體操の入場式

やつて来たが驚人は「大丈夫だ」

後七時中さにかく村の傷舍に歸つて難時休息の後午

順で入場自由徒手體操に移た

選手は極度の疲労に足が引吊り動意を室に収容されたマラソンの極い

日午前一時四十分)オリムビック午前九時四十分より(満洲時間九

前回

よりあ

っった

織田選手申譯ないと語る

たが

軍司令官

ームな先頭にワインランドハームな先頭にワインランドハー 時四十分)オリムビツク

上競技終了の七月夜織田選

部線警備

砂臺の

リ決勝で大横田、横山、ギルフラ フラ、タリス、チャールトンがな。 り四八科金九出す大レースさなる 公四百準決勝 し満た持して戦ひの時到るを待つ てゐるフォ

込みないていつてゐる、肇選組合に関してはアメリカ順では除り見

(日曜水)

ロサンゼルス

九日から開始 候補さして呼弊高い、日本クルー (後より第一強速が開始される、前は (後より第一強速が開始される、前

明日の准決勝で誰が緩るかは組合とオリムとツク記録が確かった外康想通りに終りて、チャールトン、クラブ科本リス、チャールトン、クラブ科本リス、チャールトン、クラブ科本リスとツク記録が破って居る

事態に善處

要除して東た、我軍も富庸の事態祭が日本軍に依り統轄され度しさ ピン市は大巡難を随め流言変語流 ・特別行政長官張景 張行政長官より要請 大 戸 0

ツテ 濱 片 岡

三宅大輔氏評 った

なつて大連は無熱線り名古屋倦怠 監で功く喰ひ止めた、これで大連片間四球で無死満壁を名古屋は一 校手の懸命の健闘は崇晴 た、七國八點六さ 愛鄉墊頭

に降いたものだ。

南京虫

蚊等

凡ゆる害虫を

なる)鳥羽二匍、服部邦三振。一艦原二匍

大連は山口なスター

報着であが走 機関路では新聞路では新聞を乗場り四十三日目に新

火事、强盗、 高盗、

神能を尖らせ、どんない大連の各階級者など、

無いた。 一回三切打二の四球及び一の大失。 いの投球が整調を映いて居る間に がの投球が整調を映いて居る間に がの投球が整調を映いて居る間に がの投球が整調を映いて居る間に がの投球が整調を映いて居る間に がの投球が整調を映いて居る間に がのでは、 日日なスタートしても影響さなり歌唳を織けた、六回

は鳥八人戦七で大連 近~起訴

武田▲試合時間─二時

取締規則遂反で建設されること、取締規則遂反で建設されること、 現送大洋の温 音に嚴重抗議 の領直域でそんな関係になって中谷さんな同じ呼吸で真夜中に小事他の観像からた大連来響

行までして一場を食はさ

米國ミトウエイ

悪汚がつかず人畜に

無害で良い香がする

日満軍協力して

浸水六百方里 依蘭方面一帶

■ ハルビン九日養 | 松本江下流佐 「アムール河増水と極遠たる光景 マアムール河増水と極遠たる光景 でアムール河増水と極遠たる光景

同會體育館に於て舉行する過大會は聚る十四日午前十週大會は聚る十四日午前十

生柔道大會 (ぬる折柳、不正統)・本店 、峻烈な機め 東京新京間 Hartis

られてゐる







t H

求高級住宅

電五九三〇

竹

東京純正高島易斷鑑定部總長 不思議に當る

000

界各國 る産 キツブ 0--75 -- ス3 -- ス5

本警務學會

8 ネモマ

民に贈つた【奉天電話】 る奏粉を選江及び特別區の影響 麥粉を贈る

今年の雨野は例年に比か見ない雨 長春の雨量は 昨年の三倍强

さい成つた

ル郷道區域十日より日本軍が野備 カーミリ七で昨年同月は六十五ミリ九終三、六僧殿を示し又平年にリ九終三、六僧殿を示し又平年にサ九終三、六僧殿を示し又平年に 十一ミリ七で昨年同月は六十五… 献であるが長春観測所の跡をに三百四れば長春地が一帯の南崎に三百四 警笛に驚いて

悲惨な光景

| 関は実工一十五種目 | 第五位 カナダ選手権数に武操場に依る順位 第五位 カナダ選手権数

力壓倒的優勝

第六位

二等 二等 三等

フエンシング

を され(空源してのた関係であるがよう / 演太平洋にあった。 高級際に際であるがよ なこつき正廊飯突し鯱飯男他に全 たまごつき正廊飯突し鯱飯男他に全 たまごつき正廊飯突し鯱飯男他に全 が一瀬間の賃貸を受けた 拐帶店員を 後零時十五分ごろ大廣場民 老農夫大怪我

■な探帯して大連へ逃走、連日塗信一("ん)はまる五日集金二百數十二次天派連町入江吳駅店の店覧作内 主人見付ける

拇从了水

少年相談大會は十七月正年より安 間論に然て經点相談を催し父全演 被に決定した、なほ十日から毎夜 ドイ 除順より所持してゐなかつた同行身柄が引渡したが懐中に ツ記念日

類によって意外な新事實の大五番地山田銃砲店の町六五番地山田銃砲店の

取調の進展につれ事代は

| 根蔵するので常日戦費式をあげる十三同ドイツ戦和制権行能念日に 般の参賀な大いに歓迎す

棚の道行 郷焼食歌音楽(こ) 「東水勝子(こ) さ千園を持ち出し海 が変次郎是女で京歌第一好學校五 はまる二十六日京郷第一好學校五 はまる二十六日京郷第一好學校五 はまる二十六日京郷第一好學校五

伏見臺同窓會 伏見臺茲

『東京九日登』日満親警の東京新京四千組の自戦車走験が目指す新京四千組の自戦車走験が目指す新京四千組の自戦車走験が目指す新京四千組の自戦車走験が目指す新海線、網路名古屋等を終て、網路は岡府津 自轉車走破

夜專本 學攻 科科科 増築落成收容力増加のため **大連技藝女學校** 入學

ほりちまーる錠

李寶店 天 然。 管 整 一